AVシステムコントローラー

型名 RM-A2500

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠ご使用の前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください
特に4ページの「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

主な特長

AV システムを手元で楽々コントロール

－ AV システムの中心にこれがある －

- メーカーの異なる20台の機器をこれ1台でリモコン操作
- 28社17種類のAV機器の主なリモコン信号を記憶済
- システムアップも安心な大容量学習機能と電池が切れても学習内容が消えないフラッシュメモリー
- 自分の機器に合わせてボタン名を変えられる文字入力機能
- 1回の操作で必要な機器を起動するワンタッチコントロール
- 液晶ボタンのレイアウトを変えられる並べ替え機能

もくじ

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指を挟まれないよう注意）が描かれています。

○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中には具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠注意

● 指定以外の乾電池は使用しないでください。
また種類の異なる乾電池や新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

● 乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを表示通り正しくいれてください。
間違えますと乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

● 長時間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。
乾電池から液がもれて火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
もし液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

本書の見かたと梱包品のご確認

●本書の見かた●

本書では、はじめて使うかたでも簡単に操作方法が覚えられるよう、基本的な手順からAV機器一連のシステム的な操作などを使った応用的な手順を説明しています。

また、内容を読みやすくするために次のようなマーク、記号を使用しています。

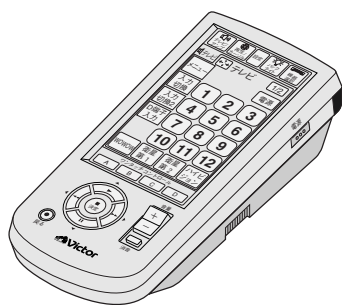
操作や手順に関する注意事項が書かれています。

操作や機能などの付加的な情報が書かれています。

知っているとちょっと便利な内容が書かれています。

●梱包品のご確認●

AVシステムコントローラー RM-A2500の箱には、以下のものが同梱されています。

本体（RM-A2500）

タッチペン

本体に収納されています。

単3乾電池6本

付属の乾電池は動作確認用ですので、新しい乾電池と早めに交換してください。

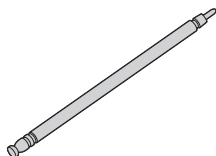
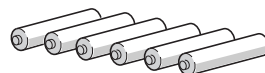
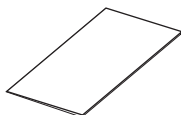
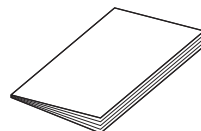
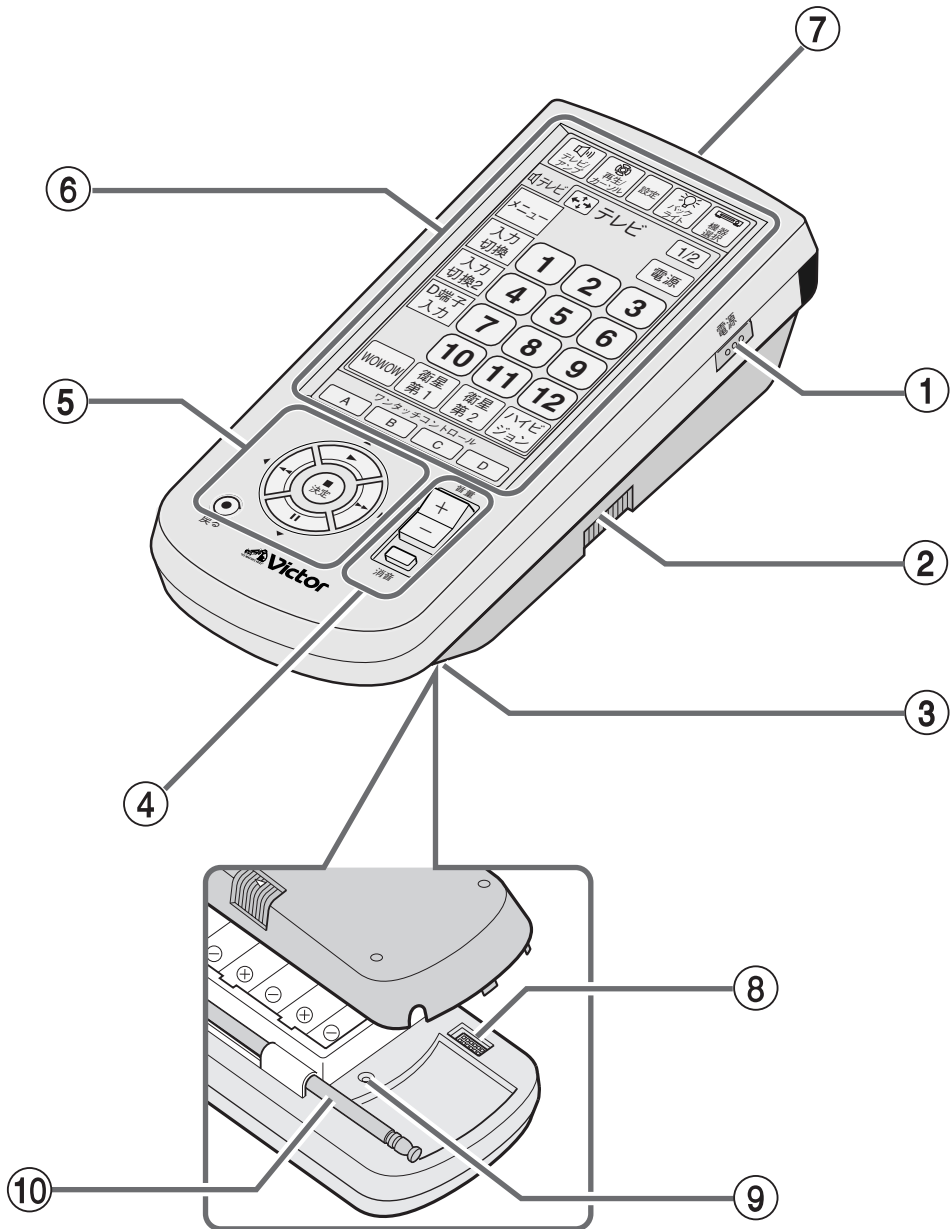
保証書

取扱説明書（本書）

はじめに

各部のなまえ

本体部

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
テレビ
メニュー
入力切換
入力切換2
D端子入力
1/2
電源
WOWOW
衛星第1
衛星第2
ハイビジョン
ワンタッチコントロール
A
B
C
D
決定
戻る
音量
消音
Victor

① 電源スイッチ

電源を ON ／ OFF します。

オートパワーオフの設定時間になると、自動的に電源が OFF になります。
手動で電源をOFFするときには、電源スイッチを1 秒以上押してください。
また、ON/OFF 時には“ピッ”と鳴ります。

- オートパワーオフの設定（**26** ページ参照）

② 電池ケース

ケースをはずして、乾電池を入れてください。
（**10** ページ参照）

③ タッチペン収納部

タッチペンを収納します。

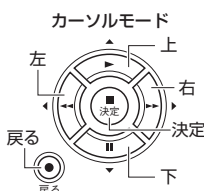
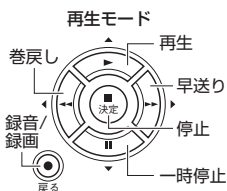
④ 音量ボタン／消音ボタン

テレビまたはアンプの音量をコントロールすることができます。

＋　：押すたびに、音量が大きくなります。
－　：押すたびに、音量が小さくなります。
消音：音を消すことができます。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。

⑤ 再生系／カーソル操作ボタン

コントローラーの液晶画面で選択されている機器のカーソル操作、および選択機器がビデオなどのときは、再生／早送り／巻き戻し／一時停止／停止／録画(録音)の操作ができます。

- 機器によって２つのモードを使い分けて使用します。

〈ビデオなどの機器が操作できます〉

- ▶　：再生します。
- ■　：停止します。
- ◀◀　：巻き戻しします。
- ▶▶　：早送りします。
- ❚❚　：一時停止します。
- ◉　：録画します。

〈テレビなどのメニューが操作できます〉

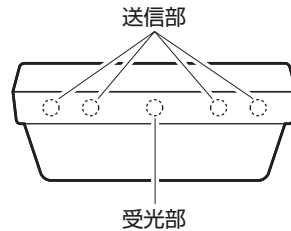
- ▲　：カーソルが上に移動します。
- ▼　：カーソルが下に移動します。
- ▶　：カーソルが右に移動します。
- ◀　：カーソルが左に移動します。
- **決定**：選んだ項目を決定します。
- **戻る**：前のメニュー画面に戻します。

※機器によっては、対応していないボタンの操作はできません。

⑥ 操作パネル

- 各機器の操作に関係するボタンなどを表示します。基本的な操作はタッチパネルに触れて行います。

⑦ 赤外線送信／受光部

- 各機器をコントロールする信号を出します。
- 各機器のリモコン信号の内容を学習（記憶）させるときは、受光部として使用します。

⑧ 通信端子

RM-A2500 の保守・点検に使用する端子です。故障の原因になるので、触れないようにしてください。

⑨ リセットボタン

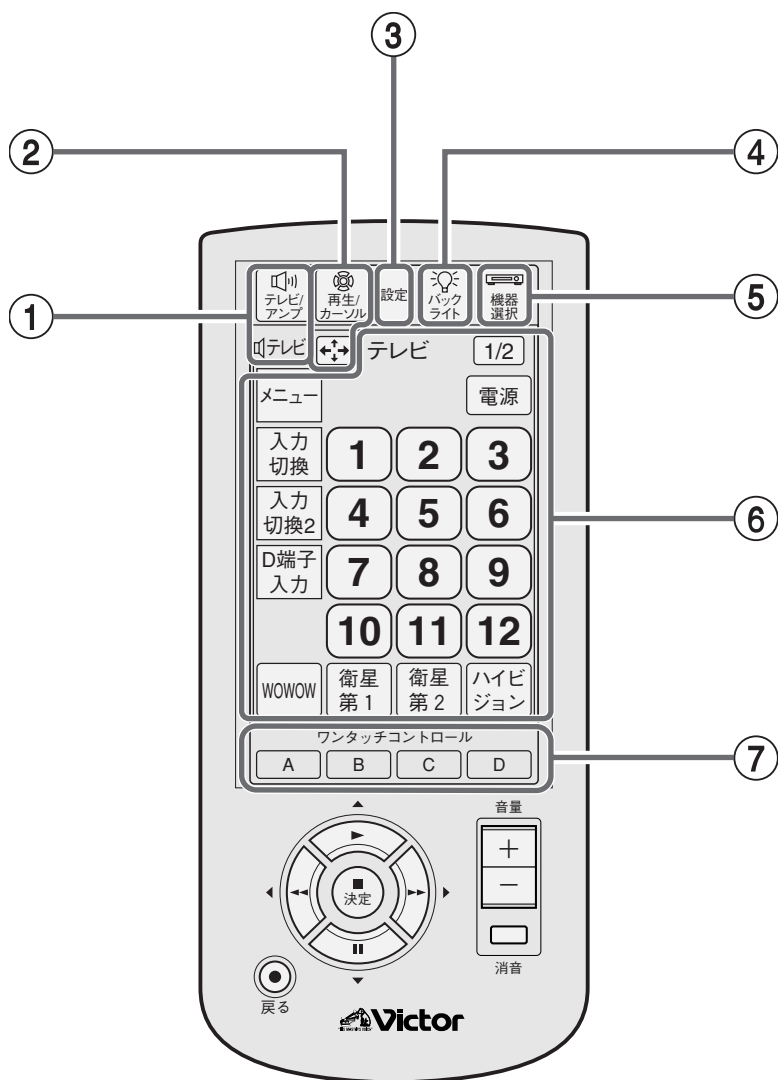
本体が強いショックを受け、画面が正しく表示されないなど、正常な動作をしないときに押してください。
リセットボタンを押しても、設定内容や学習内容は消えません。

※リセットすると、一度電源が OFF になります。

⑩ タッチペン

機器のボタン名称などを､新しく登録するときに､タッチペンで文字を入力します。

各部のなまえ（つづき）

操作パネル部

① テレビ／アンプ切換ボタン

音量ボタン+／−または消音ボタンを押したときに、テレビの音量を操作するか、アンプの音量を操作するかを切換えるボタンです。
テレビ、アンプがそれぞれ複数台あるときには、最後に画面を出したテレビまたはアンプの音量を調整します。

* 現在の状態は、下の液晶部に表示されます。

② 再生／カーソル切換ボタン

再生系／カーソル操作ボタンで再生系の操作を行うか、カーソルの操作を行うかを選択するボタンです。押すたびに再生系／カーソルが切換わり、液晶画面上に現在操作中の機能を表示します。

* 現在の状態は、下の液晶部に表示されます。
* 再生系／カーソルのどちらも設定していない機器、およびどちらか1つしか設定していない機器の場合は、このボタンを押しても切換わりません。

③ 設定ボタン

リモコン信号の各メーカー設定など、各種設定を行うときに押してください。

④ バックライトボタン

液晶表示部が青く発光します。暗くした部屋での使用に便利です。押すたびに点灯／消灯をくり返します。
また、点灯してから何も操作しないと自動的に消灯します。

* 自動的に消灯するまでの秒数を設定することができます。（**26** ページ参照）

⑤ 機器選択ボタン

操作する機器を切換えたいときに押してください。
RM-A2500で操作できる機器が一覧で表示され、選択できます。

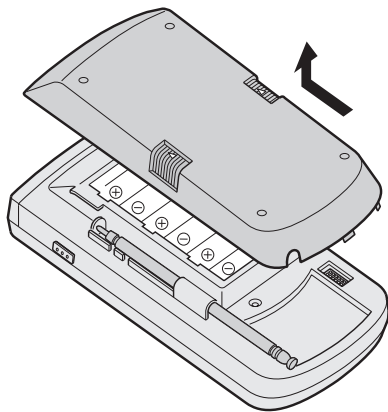
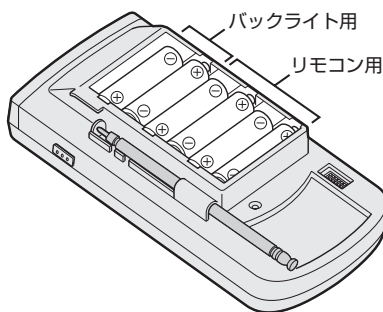
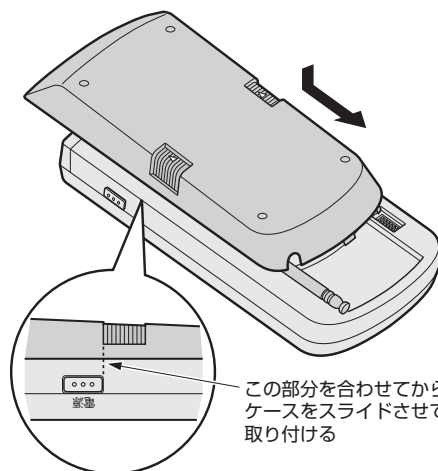
⑥ 液晶表示部

各種設定や機器選択で選んだ機器の操作ボタンを表示します。

⑦ ワンタッチコントロール（A〜D）ボタン

ワンタッチコントロール設定後、使用時にこのボタンを押します。
ワンタッチ登録は、A〜Dの４種類の設定ができます。

乾電池の入れかた

❶ ケースをはずす。

❷ 乾電池(単3)を6個入れる。

❸ ケースをスライドさせて取り付ける。

- RM-A2500は、フラッシュメモリーを採用していますので、電池が切れても設定や学習内容は保持されます。ただし、設定途中の内容は、電池が切れると消えてしまいます。
- RM-A2500は、リモコン用とバックライト用の電源が独立しています。
  乾電池は、リモコン用とバックライト用を別々に交換できます。

乾電池の交換時期

1. リモコン用乾電池の交換時期

- 液晶表示部に「電池の残量が少なくなっています。電池を交換してください。確認ボタンを押してください。」というメッセージが表示されたとき
- テレビなど操作する機器に近づかないと、リモコンが効かなくなったとき

- **各操作ボタンを押し続けると電池持続時間が短くなります。**

2. バックライト用乾電池の交換時期

- バックライトが暗くなったり、点灯しなくなったとき

乾電池使上のご注意

- 乾電池の誤った使いかたをしますと液漏れや破裂する危険がありますので次の点にご注意ください。
  1. 乾電池の⊕と⊖の向きを表示どおり正しく入れてください。
  2. 乾電池を加熱したり、分解したり、ショートしたり、火の中に投入しないでください。
  3. 種類の異なる乾電池や新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

※付属の乾電池は、動作確認用ですので、新しい乾電池と早めに交換してください。

- アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。
- 「電池の残量が少なくなっています。電池を交換してください。確認ボタンを押してください。」というメッセージ表示後もしばらくの間は、ご使用できますが、誤動作の原因となりますので、早めに乾電池を交換してください。
- 「電池の残量がなくなりました。電池を交換してください。終了ボタンを押すと電源が切れます。」というメッセージが表示されたら、メッセージの指示にしたがい、乾電池を交換してください。

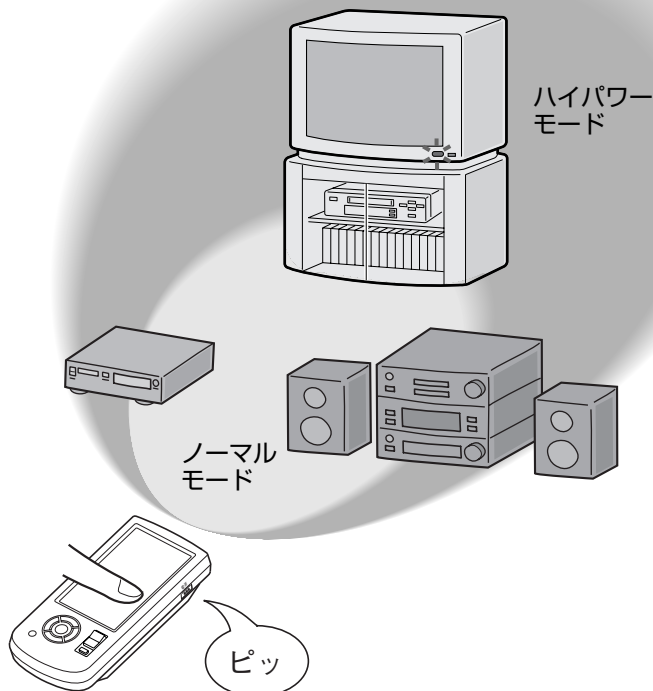
リモコンを使うときには

・RM-A2500の送信部と操作する機器のリモコン受信部の角度や間隔を確かめてご使用ください。
また、RM-A2500のリモコン信号はノーマルモードとハイパワーモードに切換えることができます。（**27**ページ参照）

−リモコンを使うときには−

ハイパワーモード

ノーマルモード

ピッ

- RM-A2500と操作する機器の間隔が離れすぎていたり、機器のリモコン受信部が物の陰になると、一部の機器がうまく動作しないことがあります。また、リモコンの動作距離は、同じ条件でも機器によって差があります。
このようなときは、RM-A2500または各機器の置き場所や向きに注意し、各機器が動作する状態にしてください。
- お手持ちの機器をスモークガラスのラックなどに入れてお使いのかたは、信号が届かない場合があります。
- リモコン受光部がほこりなどで汚れているとリモコン信号の動作距離が短くなります。機器のリモコン受光部をやわらかい布などでふいてください。

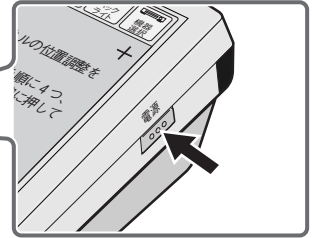
はじめに

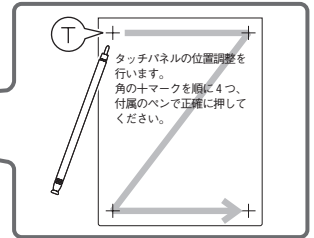
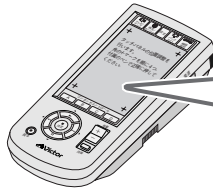
❶ 電池を入れる（**10**ページ参照）

（**10**ページ参照）

❷ 電源スイッチを押す（**6**ページ参照）

- RM-A2500の反応がないときは、リセットボタンを押してください。（**7**ページ参照）

・電源をOFFにするときには、電源スイッチを1秒以上押してください。

❸ タッチパネルの位置調整をする（**29**ページ参照）

- タッチパネルの位置調整が正確に行われないと、タッチパネルのボタン操作が正しく動作しませんので、調整には付属のタッチペンを使用し、“+”マークの中心部を順番にタッチしてください。
- 正確にタッチを行わないと、次の画面へ進みません。

❹ メーカー設定をする（**14**ページ参照）

- RM-A2500は、メーカーの異なる機器を集中コントロールすることができる汎用性の高いリモコンです。
- RM-A2500には、28社17種類のAV機器のリモコン信号が記憶されていますが、電源を入れただけでは動きません。メーカーまたは機種ごとに信号の種類が異なるからです。初めに、お手持ちの機器に合わせてRM-A2500にメーカーを設定し、正しく動作することを確認してください。

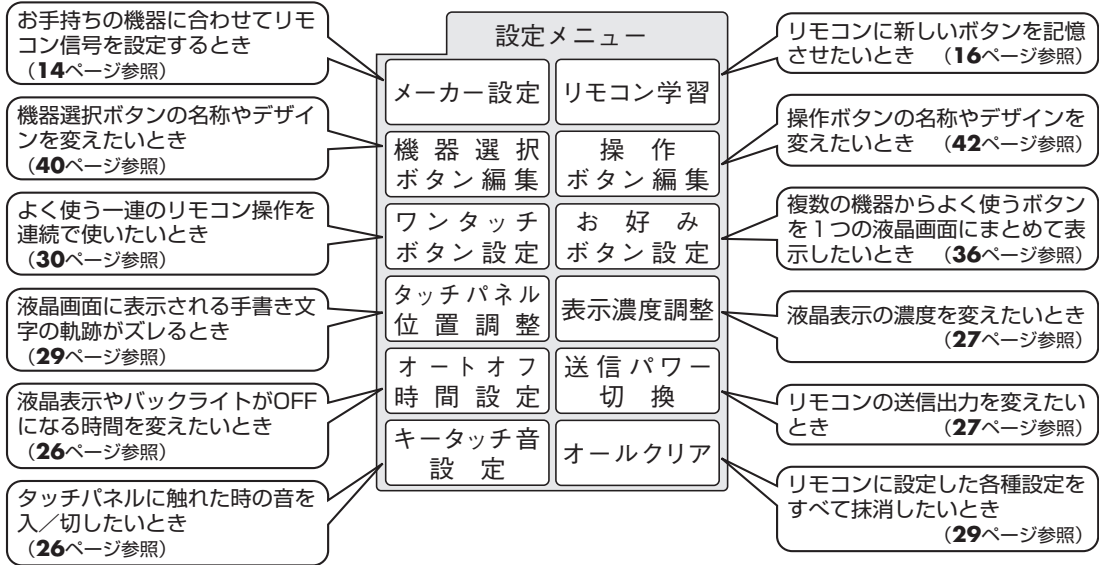
❺ 必要に応じてリモコンの学習をする（**16**ページ参照）

- プリセットメーカー一覧表に該当するメーカーでも、機種によってはリモコン信号が記憶されていないものもあります。その場合は、お手持ちの機器のリモコンから赤外線を通じてRM-A2500に記憶させてご使用ください。
- RM-A2500に、リモコン信号を記憶させることを学習と呼んでいます。

・RM-A2500は、周囲の温度に合わせて液晶の表示濃度を自動的に微調整していますが、冬の寒い部屋など温度によっては、液晶表示が濃すぎたり、薄すぎたりする場合があります。表示が見にくい場合には、部屋の温度が安定してから、表示濃度の調整を行ってください。（**27**ページ参照）

こんなことができます

・ RM-A2500をより良くお使いいただくために、各種設定を液晶パネルから行うことができます。
・ 設定メニューモードにするときは、設定ボタンを押してください。

設定メニュー 一覧表

プリセットメーカー 一覧表

＊赤外線リモコン付の機器に限ります。

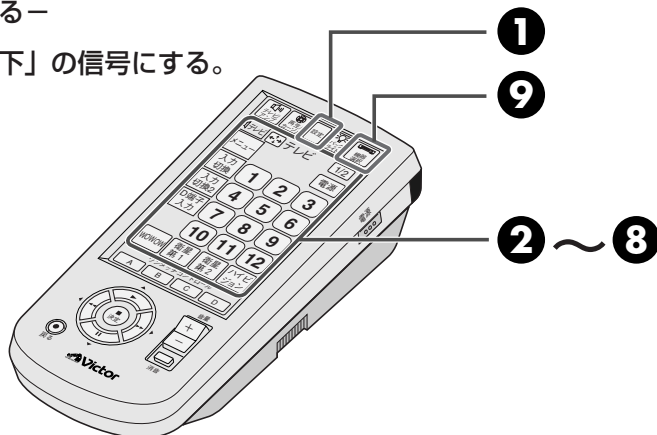
機器名	プリセットメーカー名
テレビ	ビクター、サンヨー、シャープ、ソニー、東芝、NEC、パイオニア、日立、富士通ゼネラル、フナイ、松下、三菱、アイワ、フィリップス
ビデオデッキ	
プロジェクター	ビクター、サンヨー、シャープ、ソニー、松下、三菱
電動スクリーン	ビクター、オーエス、キクチ
デジタルCSチューナー	ビクター、シャープ、ソニー、東芝、NEC、日立、松下、アイワ、DXアンテナ、マスプロ電工、ユニデン
BSデジタルチューナー	ビクター、シャープ、東芝、松下
BSチューナー	ビクター、ソニー、東芝、NEC、松下
WOWOWデコーダー	東芝、NEC、松下
CATVホームターミナル	東芝、NEC、パイオニア、日立、富士通、松下、愛知電子、住友電気、DXアンテナ、マスプロ電工、サイエンティフィックアトランタ
DVDプレーヤー	ビクター、シャープ、ソニー、東芝、パイオニア、松下、マランツ、ヤマハ
LDプレーヤー	シャープ、ソニー、パイオニア、松下、ケンウッド、デンオン
AVセレクター	ビクター、ソニー
アンプ	ビクター、ソニー、パイオニア、松下、オンキョー、ケンウッド、サンスイ、デンオン、日本マランツ、ヤマハ ※ミニコンポは、アンプ、MD、CDなどの機能ごとに分けて記憶しています。
MDレコーダー	
CDプレーヤー	
カセットデッキ	
FM/AMチューナー	

• WOWOWデコーダーの場合、3社分のリモコン信号をまとめて送信する設定となっていますので、メーカー設定の必要はありません。
• BSデジタルチューナーは、BSチューナーの一部としてプリセットされています。
• 電動スクリーンは、プロジェクターの画面に表示されます。

メーカー設定をする

・RM-A2500 には、あらかじめ各メーカーのリモコン信号が記憶されています。
・ご使用の前に、お使いの機器に合わせてメーカー設定をしてください。

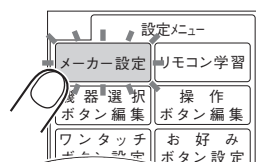
－各機器のメーカーを設定する－

例）テレビのリモコンを「松下」の信号にする。

• RM-A2500 は、テレビ 3 台やビデオ 4 台など、合計 20 台以内であれば各機器の台数をいくつも設定することができます。
各機器のメーカー設定後、ボタンの位置登録をするときに、不要な機器の上に上書きで登録することで、台数を増やすことができます。

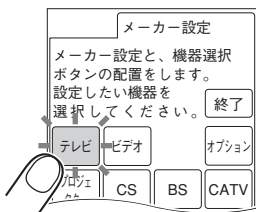
❶ 設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ メーカー設定のモードにする

●「メーカー設定」を押してください。

❸ 設定したい機器を選ぶ

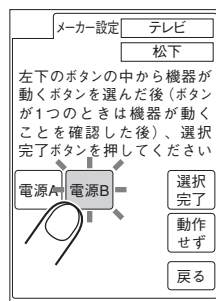
●「テレビ」を押してください。
● オプションを選ぶと、手順 ❼ のボタンの位置登録画面になります。

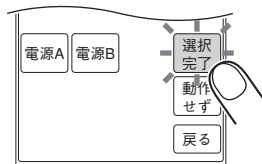
• オプションは学習専用の空白画面です。

❹ メーカーを選ぶ

●「松下」を押してください。

❺ 動作を確認する

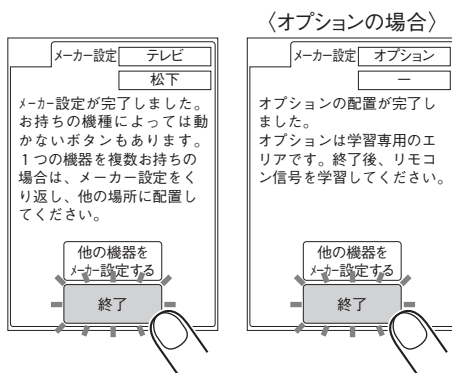
● テレビに向けて「電源A」または「電源B」を押して、電源の「入／切」ができるものを選んでください。
● 選ばれたボタンは、反転表示になります。
  • 機器によっては、電源以外のボタンで動作を確認します。その場合は、あらかじめ機器の電源を入れておいてください。

• ***正しく動作しないときは、、、***
「動作せず」を押して「学習する」（**16**ページ参照）を行ってください。
• ***メーカー設定を途中で止めたいときは、、、***
「戻る」を押してください。

❻ 動作確認後、「選択完了」を押す

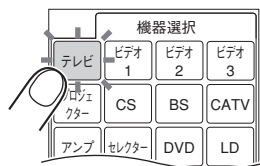
● 機器やメーカーによっては、お手持ちの機器についての質問が表示されたり、再度、別のボタンで動作確認をする画面が表示されます。同様にボタンを操作し、動作を確認してください。

❼ ボタンの位置を登録する

● 「メーカー設定（位置登録）」画面上のお好みの位置を押し、メーカー設定をした機器のボタン位置を現在の設定に上書きで登録します。
● 「メーカー設定が完了しました」のメッセージを表示します。

❽ 「終了」を押す

● 引き続き、テレビ以外の機器のメーカー設定を行うときは、「他の機器をメーカー設定する」を押して手順 ❸ 〜❼ を繰り返してください。

❾ テレビの操作をためしてみる

● 「機器選択」を押してください。
● 「機器選択」画面から「テレビ」を押して、ボタン操作を行ってください。

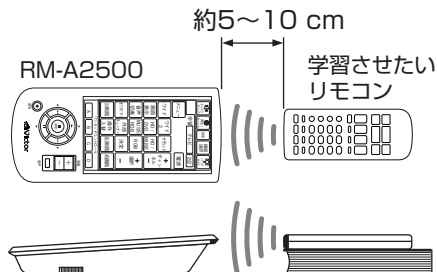
• RM-A2500は、あらかじめ各メーカーのリモコン信号が記憶されていますが、汎用的なコントローラーの為、メーカー設定後の「機器操作」画面上にボタンがなかったり、余計なボタンが存在する場合があります。ボタンを追加したいときや変更したいときなどは、学習（**16**ページ参照）や表示変更／並べ替え（**40**～**47**ページ参照）、ボタン削除（**48** ページ参照）を行ってください。

• ミニコンポは、アンプ、MD、CD などの機能ごとに分離している機器のリモコン信号を、機能ごとに分けて記憶していますので、各機能ごとにメーカー設定をしてください。お手持ちの機器がプリセットされていない場合は信号を学習してください。

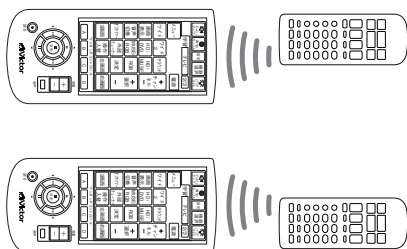
学習する

・RM-A2500にあらかじめ記憶されているボタン以外の操作をしたいとき、またはお使いの機器がRM-A2500のメーカー設定にないときは、お使いの機器のリモコン信号をRM-A2500に学習（記憶）させて操作することができます。

上手な学習のしかた

学習の特性上、学習のしかたによっては、間違った信号でも学習OK音（ピー）を出し、学習される場合がありますので、下記の内容をよくお読みの上、学習を行ってください。

• 学習させたいリモコンの乾電池が消耗していると、学習ができなかったり、または間違った信号が学習される場合がありますので、学習を行うときは、新しい乾電池をご使用ください。

• 本などを用いてRM-A2500の受光部と学習させたいリモコンの送信部の高さを合わせ、安定させた状態で学習してください。
エアコンなど送信出力の大きな機器の場合には、10cm程度離して学習してください。
（エアコンの学習は、**20**ページ参照）

• 学習させたいリモコンのボタンは、画面が切換わるまで（約5秒間）押し続けてください。

• 何度学習しても、うまく学習ができない場合は、学習させたいリモコンの赤外線発光部がリモコンの中心部からずれていることがありますので、左図のように左右に位置を調整しながら、学習を行ってください。

例）テレビにボタンを追加する

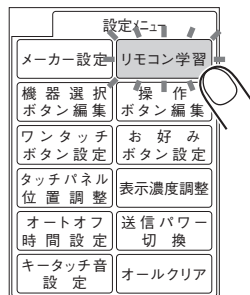
設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

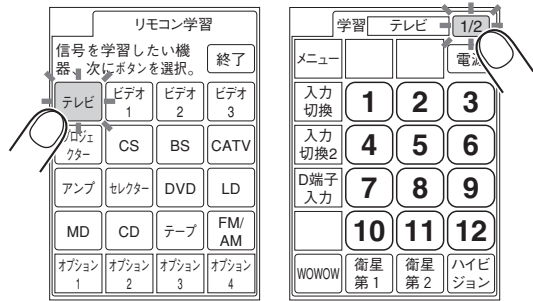
② リモコン学習を選ぶ

●「リモコン学習」を押してください。

• RM-A2500には、約1200キー分を学習することができます。
• フラッシュメモリーの採用により、電池が切れても学習した内容は消えません。

• 一部のエアコンやAV機器などのリモコンで方式の違いなどにより学習できないものもあります。

❸ 学習したい機器を選ぶ

- 「テレビ」を押してください。
- 「テレビ操作画面」を表示します。

- 各機器には、２つ画面があります。画面右上の 1/2 や 2/2 を押すことにより切換えることができます

❹ 学習するキーを指定する

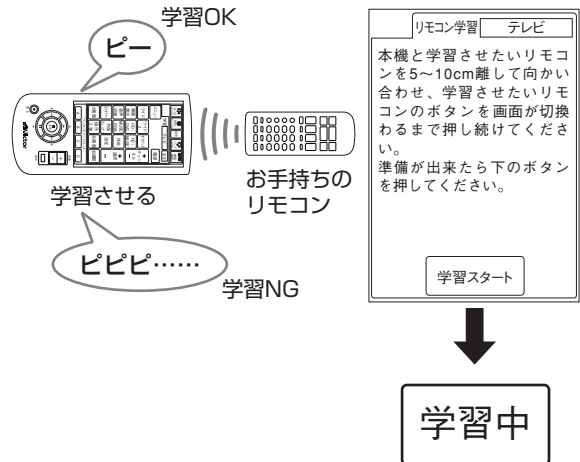
- 表示のない空いているボタンを押してください。また、すでに表示のあるボタンに上書きすることもできます。
- 学習の準備ができたら、「学習スタート」を押します。
  画面に「学習中」と表示されてから、10秒以内に手順 ❺ の操作を行ってください。

❺ 学習を開始する

- テレビの付属リモコンの送信部を、RM-A2500の受光部に向けてください。
- テレビの付属リモコンの学習させたいキーを画面が切換わるまで（約５秒間）押し続けてください。
- 学習ができると、学習OK音(ピー)を出します。

学習中

学習がうまくいかないときは、、、？

- エラーメッセージとアラーム音(ピピピ…)を出します。
- キー指定後、10秒以上過ぎて送信したときやリモコンの向きなどで信号の学習ができないときがあります。
  その場合は、「再度学習する」を押して、手順 ❺ を繰り返してください。

終了する

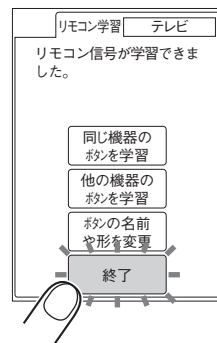
他のボタンを学習したいときは、、、

- 「同じ機器のボタンを学習」または「他の機器のボタンを学習」を選択し繰り返し手順 ❸ 〜 ❺ を行ってください。

学習したボタンの名前や形を変えたいときは、、、

- 「ボタンの名前や形を変更」を押してください。（**40**、**42** ページ参照）

学習を終了したいときは、、、

- 「終了」を押してください。

- 表示のない空いているボタンに学習したときは、ボタン名のない枠だけのボタンを表示します。
- すでに学習、またはボタンがあるところに上書きで学習したときは、ボタン名称やボタン形状はそのままを表示します。
- エアコンの学習については、「学習する（オプション）」（**20** ページ）を参照してください。
- 学習内容をすべてクリアするときは、「オールクリアについて」（**29** ページ）を参照してください。

学習する（音量＋／−、消音ボタンに設定）

・テレビとアンプは、音量＋／−、消音ボタンに学習することができます。

例）テレビの音量＋に学習する

• 音量＋／−、消音ボタンに学習できるのは、テレビとアンプだけです。
• プロジェクターやCATVホームターミナルなどで音量ボタンの必要な機器は、液晶ボタンに学習してください。

❶ 設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

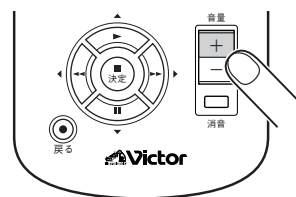
❷ リモコン学習を選ぶ

●「リモコン学習」を押してください。

❸ 学習したい機器を選ぶ

●「テレビ」を押してください。

❹ 学習させたいキーを選ぶ

●「音量＋」ボタンを押してください。
● 学習の準備ができたら、「学習スタート」を押します。画面に「学習中」と表示されてから、10秒以内に手順❺の操作を行ってください。

❺ 学習を開始する

● テレビの付属リモコンの送信部をRM-A2500の受光部に向けてください。
● テレビの付属リモコンの「音量＋（大）」ボタンを押し続けてください。

音量−、消音ボタンに学習したいときは、、、

•「他のボタンを学習する」を選択し、繰り返し手順❸～❺を行ってください。

❻ 終了する

● 学習を終了するときは「終了」を押してください。

学習する（再生系／カーソル操作ボタンに設定）

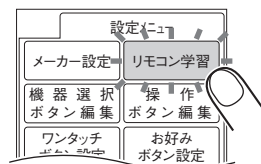
・再生系 / カーソル操作ボタンに学習することができます。

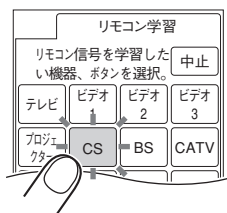
例）CS のカーソル操作を学習する

❶ 設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ リモコン学習を選ぶ

●「リモコン学習」を押してください。

❸ 学習したい機器を選ぶ

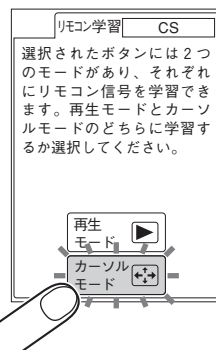
●「CS」を押してください。

❹ 再生系 / カーソル操作ボタンを押す

●「（▶）」ボタンを押してください。

❺ モードを選択する

● 再生モードか、カーソルモードかを選択します。

再生モード ▶ ：ビデオなどの再生系機器の操作に使います。

カーソルモード ：メニュー操作に使います。

❻ 学習を開始する

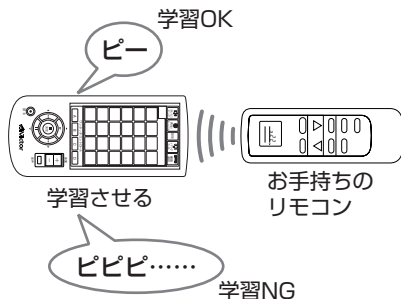
● **17** ページの手順❺のように、付属リモコンの学習させたいボタンを押し続けてください。

学習する（オプション）

・RM-A2500にあらかじめ記憶されている17種のAV機器以外の操作をしたいとき、またはエアコンのリモコン信号を学習させたいときは、お使いの機器のリモコン信号をRM-A2500にオプション登録させて操作することができます。

例）「オプション4」に、エアコンのリモコン信号を学習する

準備

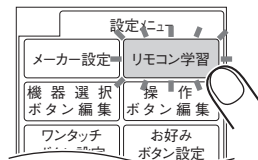
- エアコンを停止状態にします。
- RM-A2500とエアコンのリモコン送信部を5～10 cm離して向かい合わせます。
- エアコンのリモコンには斜め上から向かい合わせないと受信できないものがあります。

- 1つのボタンで運転/停止が切換わるリモコンでも、運転と停止両方の信号を学習させてください。運転／停止以外にも、1つのボタンで異なる動作をさせるものについては、それぞれの信号を学習させてください。
- エアコンの場合、運転や冷房などの操作ボタンを押すと、その時設定されていた温度や風量などの信号も同時に送信されるため、エアコンの信号は、季節ごとの設定を学習してください。

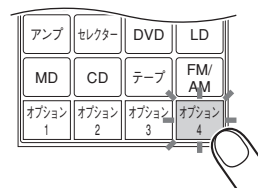
例）

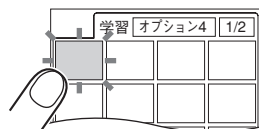
❶ 設定メニューを表示する

- タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ リモコン学習を選ぶ

- 「リモコン学習」を押してください。

❸ 学習させたいオプションキーを選ぶ

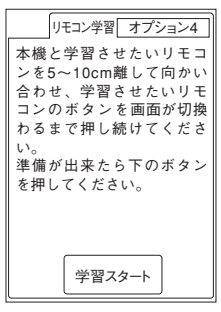
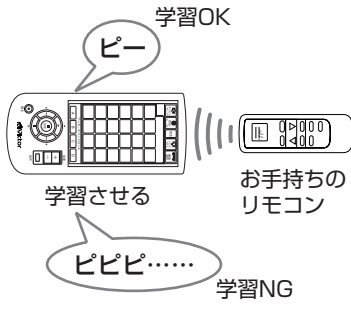
- 「オプション4」を押してください。

❹ 学習するキーを指定する

- 学習の準備ができたら、「学習スタート」を押します。画面に「学習中」と表示されてから、10秒以内に手順❺の操作を行ってください。

- 設定後、エアコンが正しく動作するか確認してください。
- 一部のエアコンのリモコンで、方式の違いなどにより、学習できない場合があります。

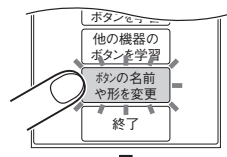
❺ 学習を開始する

- エアコンの付属リモコンの送信部を、RM-A2500の受光部に向けてください
- エアコンの付属リモコンの学習させたいボタンを押し続けてください。
- 学習ができると、学習OK音（ピー）を出します。

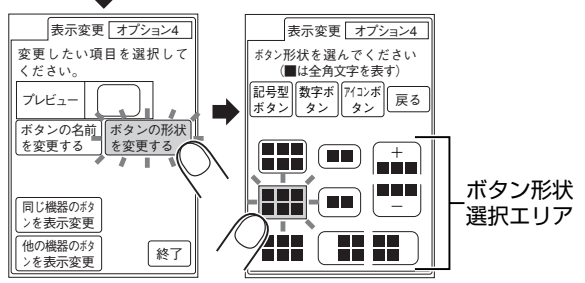
学習がうまくいかないときは、、、？

- エラーメッセージとアラーム音(ピピピ…)を出します。
- キー指定後、10秒以上過ぎて送信したときやリモコンの向きなどで信号の学習ができないときがあります。
  その場合は、「再度学習する」を押して、手順❺を繰り返してください。

- お使いのリモコンによっては、電源ON（運転）にしないとリモコン信号が送信されず、学習できないものがあります。この場合、リモコンの電源をON（運転）にしてから学習してください。
- エアコンの付属リモコンによっては、ボタンを押し、そのボタンから指を離したときに、リモコン信号が送信されるものがあります。
- エアコンの付属リモコンによっては、「送信」ボタンを押さないと、設定した内容をエアコン本体に送信しないものがあります。この場合、設定を行ったうえで、「送信」ボタンを押して学習してください。

❻ 学習したボタンに名前をつける

- 「ボタンの名前や形を変更する」を押してください。

❼ ボタンの形状を選ぶ

- 「ボタンの形状を変更する」を押してください。

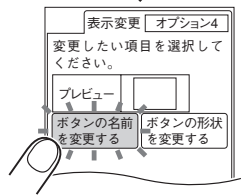
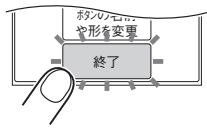
- ボタン形状選択エリアより選んでください。■はボタンに入力できる全角文字の数を指定します。

❽ ボタンの名前を変更する

- 「ボタンの名前を変更する」を押してください。
- お好みのボタン名を入力してください。
  (**43**ページの手順❻〜❼を参照してください。)

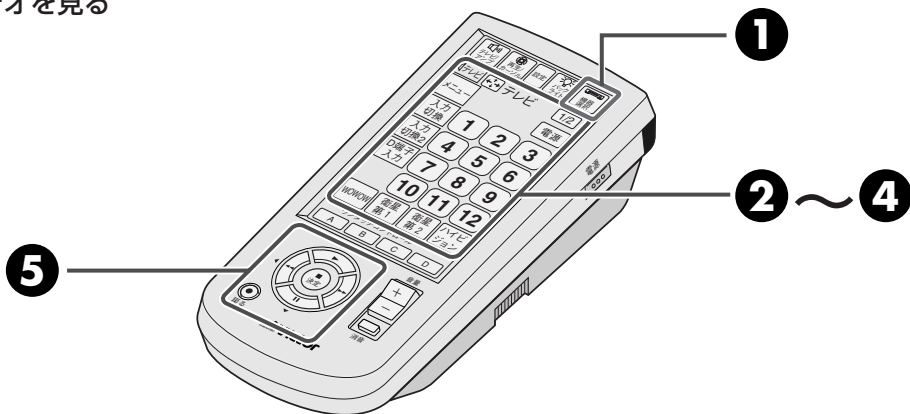
❾ 終了する

学習を終了したいときは、、、

- 「終了」を押してください。

基本操作

AV機器を操作する（ビデオ）

・ご使用の前に、お使いの機器に合わせてメーカー設定をしてください。

例）ビデオを見る

❶ 機器選択画面を表示する

● タッチパネル上部の「機器選択」を押してください。

❷ 「機器選択」画面よりテレビを選ぶ

●「テレビ」を押してください。

❸ テレビの電源を入れ、ビデオ入力にする

●「電源」と「入力切換」を押してください。
●「ビデオ」入力を選びます。

•「入力切換」が複数あるときは、ボタンすべてを押し、どのボタンでお手持ちのテレビを操作できるのか確かめてください。

❹ ビデオ機器を選ぶ

●「機器選択」画面を表示します。
●「ビデオ 1」～「ビデオ 3」のいずれかを押してください。

• ビデオ機器のメーカー設定をしておいてください。（**14**ページを参照してください。）

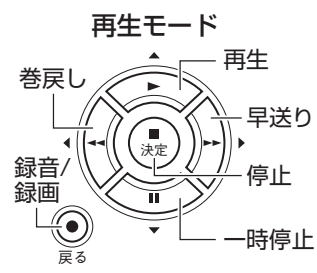
❺ ビデオを再生する

● 「再生 / カーソル」切換ボタンの下のマークが、▶(再生系)になっていることを確認します。

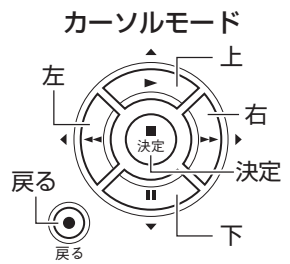
• 「再生／カーソル」切換ボタンを押すたびに、下のマークが ▶(再生系)と ✥(カーソル)に切換わります。
• メーカー設定によっては、カーソル操作のある場合とない場合があります。

● 「▶」ボタンを押してください。

● *「再生系」操作ボタンで、以下の操作ができます。*

- ▶ ：ビデオを再生します。
- ■ ：ビデオを停止します。
- ◀◀：ビデオを巻き戻します。
- ▶▶：ビデオを早送りします。
- ❚❚ ：ビデオを一時停止します。
- ◉ ：ビデオを録画します。

● 「再生 / カーソル」を押し、「カーソル」操作に切換えると、ビデオまたはＤＶＤ、ＣＳチューナーなどのメニュー画面が操作できます。

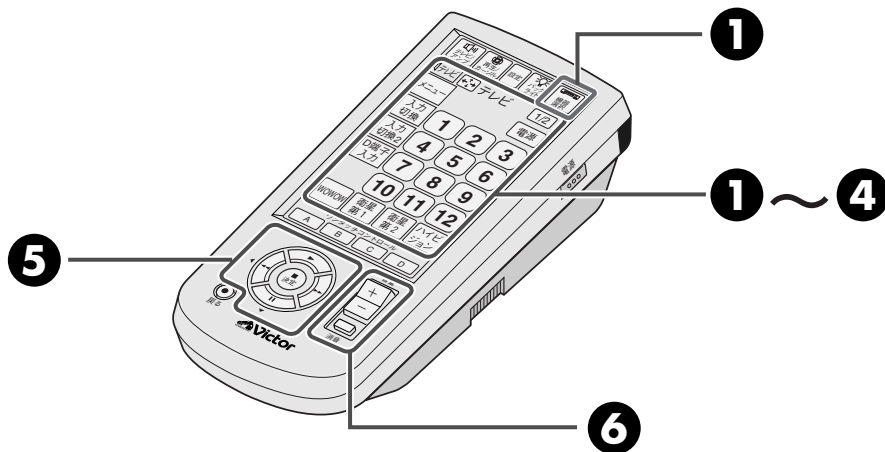
● *「カーソル」操作ボタンで以下の操作ができます。*

- ▲ ：カーソルが上に移動します。
- ▼ ：カーソルが下に移動します。
- ▶ ：カーソルが右に移動します。
- ◀ ：カーソルが左に移動します。
- 決定：選んだ項目を決定します。
- 戻る：前のメニュー画面に戻します。

• カーソル操作（特に「決定」と「戻る」）は、お使いの機器により操作が異なるので、機器の付属リモコンの操作に合わせてください。
• タッチパネル内のキーを押すと、押したキーが反転します。
• 各機器には、2 つの画面があります。
画面右上の 1/2 や 2/2 を押し、画面を切換えます。
• 各キーの操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
• RM-A2500 は、一部の学習された信号を除き、ボタンを押す長さにより、送信するリモコン信号の数を可変することができます。
音量などの微調整をする場合に便利です。
なお、機器によっては、ボタンを長めに押さないと動作しないものもあります。

• お使いの機器のリモコンにない機能は、RM-A2500 に表示があっても操作することはできません。

AV機器を操作する（オーディオ）

・ご使用の前に、お使いの機器に合わせてメーカー設定をしてください。

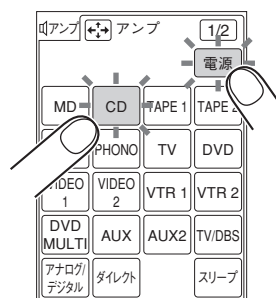
例）CDを聴く

❶ 機器選択画面を表示する

● タッチパネル上部の「機器選択」を押してください。

❷ 「機器選択」画面よりアンプを選ぶ

●「アンプ」を押してください。

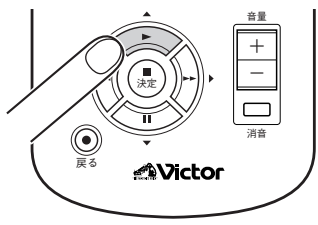
❸ アンプの電源を入れ、「CD」入力を選ぶ

●「電源」を押してください。
●「CD」を押して、入力を切換えてください。

「機器選択」画面よりCDを選ぶ

● 「CD」を押してください。

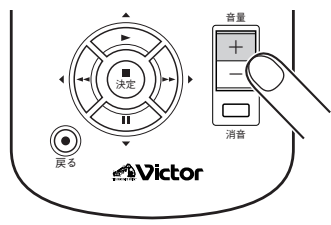
CD 機器を操作する

● *「再生系操作」ボタンで以下の操作ができます。*

- ▶　：CD を再生します。
- ■　：CD を停止します。
- ◀◀ ：CD を巻き戻します。
- ▶▶ ：CD を早送りします。
- ❚❚　：CD を一時停止します。

CD の音量を調節する

● 「音量＋/—」、「消音」ボタンは、「テレビ／アンプ」切換ボタンでテレビまたはアンプに切換えます。また、テレビ、アンプがそれぞれ複数台あるときには、最後に画面を出したテレビまたはアンプの音量が調整できます。

● 「音量＋/—」ボタンでアンプの音量を調整する

- ＋ ：押すたびに、音量が大きくなります。
- — ：押すたびに、音量が小さくなります。

- 「テレビ／アンプ切換」を押すと、下の液晶表示が「テレビ」に変わり、テレビの音量を調整することができます。
- タッチパネル内のキーを押すと、押したキーが反転します。
- 各機器には、2 つの画面があります。
  画面右上の 1/2 や 2/2 を押し、画面を切換えます。
- 各キーの操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- RM-A2500 は、一部の学習された信号を除き、ボタンを押す長さにより、送信するリモコン信号の数を可変することができます。
  音量などの微調整をする場合に便利です。
  なお、機器によっては、ボタンを長めに押さないと動作しないものもあります。

- **お使いの機器のリモコンにない機能は、RM-A2500 に表示があっても操作することはできません。**

便利な使いかた

・RM-A2500をより使いやすくするときに便利です。

キータッチ音について

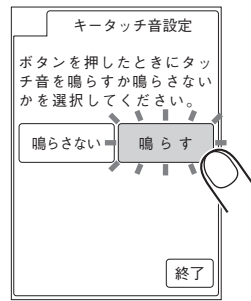
・キーを押した時に、キータッチ音(ピッ音)を鳴らすか鳴らさないかの設定ができます。
　お買い上げ時は、キータッチ音を鳴らすように設定されています。

❶「キータッチ音設定」を選ぶ

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。
●「キータッチ音設定」を押してください。

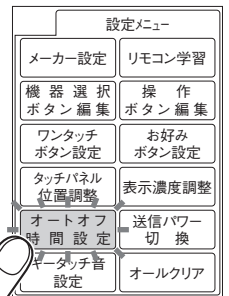
❷「鳴らさない」または「鳴らす」を選び、「終了」を押す

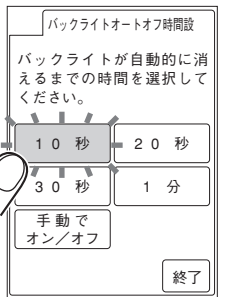
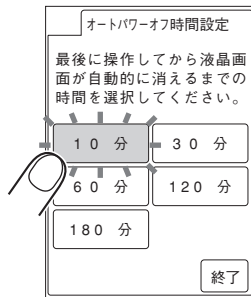
●「鳴らさない」／「鳴らす」でタッチ音の切換えができます。

• 電源ON/OFF時の“ピッ音”を消すことはできません。

オートオフの時間設定について

・RM-A2500は、電池節約のため自動的に電源／バックライトがオフになります。
　お好みに応じて、オートオフの時間設定ができます。お買い上げ時は、「オートパワーオフ」が10分、「バックライトオートオフ」は10秒に設定されています。

❶「オートオフ時間設定」を選ぶ

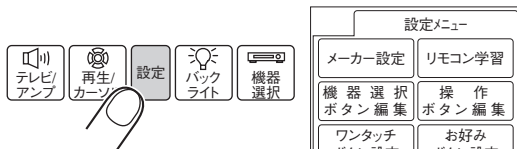
● タッチパネル上部の「設定」を押してください。
●「オートオフ時間設定」を押してください。
●「オートパワーオフ時間設定」／「バックライトオートオフ時間設定」を選んでください。

❷ 自動的に消えるまでの時間を選び、「終了」を押す

● 電源は「10分／30分／60分／120分／180分」、バックライトは「10秒／20秒／30秒／1分／手動」のいずれかをお好みに応じて、選んでください。

•「バックライトオートオフ時間設定」はタッチパネル上部の「バックライト」を押し、点灯してから自動的に消えるまでの時間です。「手動でオン／オフ」を選ぶと、自動的には消えませんので、「バックライト」で点灯／消灯を切換えてください。

液晶画面の濃さについて

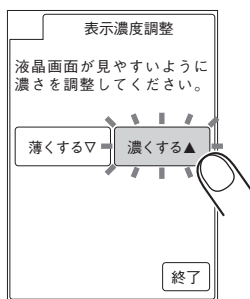
・液晶画面の濃さを簡単に調節することができます。明るい部屋や暗くした部屋での使用など、まわりの環境に応じて液晶画面の濃さを調節することができます。

❶ 「表示濃度調整」を選ぶ

- タッチパネル上部の「設定」を押してください。
- 「表示濃度調整」を押してください。

❷ 液晶画面の濃さを調節し、「終了」を押す

- 「▽／▲」ボタンで、濃さを調節してください。

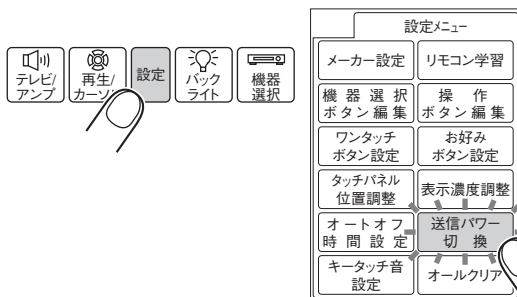
▽：押すごとに、薄くなります。

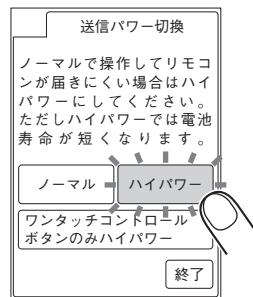
▲：押すごとに、濃くなります。

• RM-A2500 は、周囲の温度に合わせて液晶の表示濃度を自動的に微調整していますが、冬の寒い部屋など温度によっては、液晶表示が濃すぎたり、薄すぎたりする場合があります。表示が見にくい場合には、部屋の温度が安定してから、表示濃度の調整を行ってください。

送信パワーの切換えについて

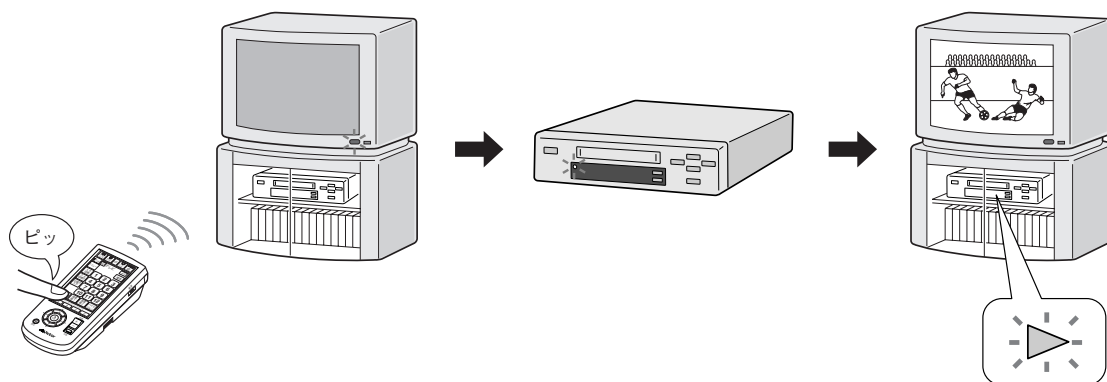
・リモコン信号の送信において、ノーマルモードで動作しにくい機器をハイパワーモードで動作しやすくできます。お買い上げ時は、「ノーマル」に設定されています。

❶ 「送信パワー切換」を選ぶ

- タッチパネル上部の「設定」を押してください。
- 「送信パワー切換」を押してください。

❷ 信号の出力を選び、「終了」を押す

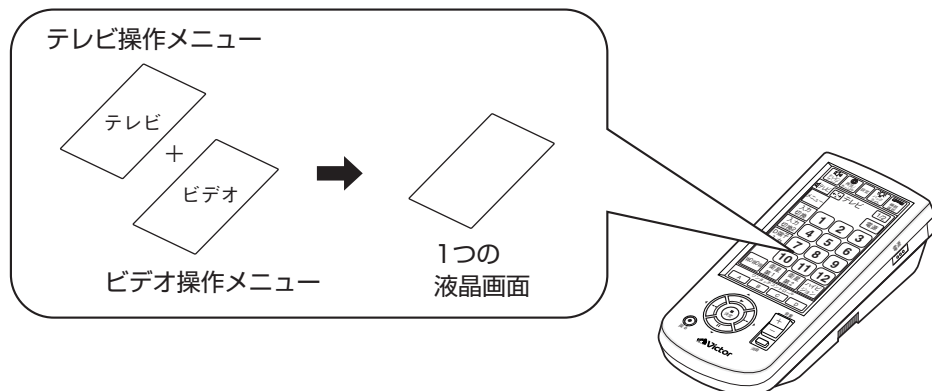
- ノーマル：通常はノーマルモードでお使いください。
- ハイパワー：ノーマルモードで動作しにくいときには、ハイパワーモードにしてください。
- ワンタッチコントロールボタンのみハイパワー：操作したい機器が 1 カ所に置かれていないと、ワンタッチコントロールでいくつかの機器が動かない場合があります。その場合には、このモードに設定してください。ワンタッチコントロール以外の操作は、ノーマルモードで送信されます。

• ハイパワーモードにすると電池持続時間が短くなります。

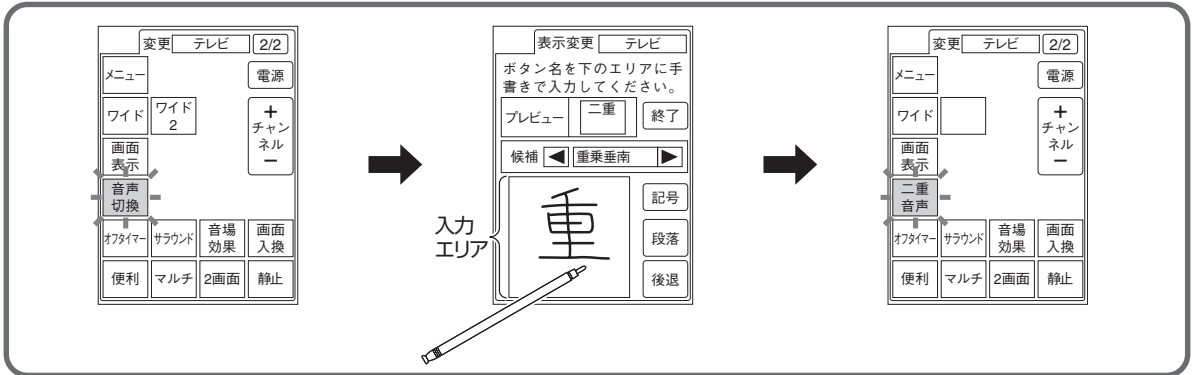
ワンタッチコントロールについて

・よく使う一連のリモコン操作を、事前に設定しておける機能です。
ワンタッチボタンを 1 回押すだけで、複数の機器を連続で操作することができます。
詳しくは、**30** ページを参照してください 。

* ワンタッチコントロールボタンは、ワンタッチコントロール画面の NO.「1」が反転表示になるまで押してください。

ご注意
• 複数の機器をワンタッチコントロールで連続操作する場合、機器が 1 カ所に置かれていないと一部の機器がうまく動作しないことがあります。
このようなときは、リモコン信号の出力を変えてください。（**27** ページ参照）

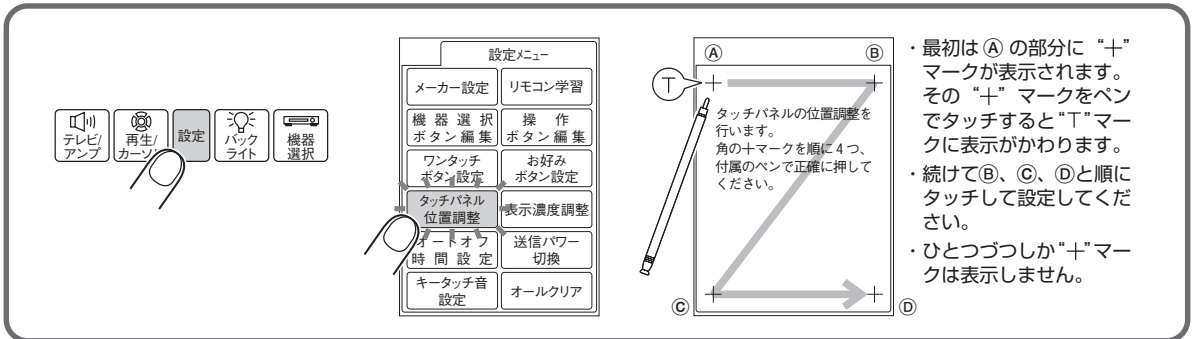
お好みボタンの設定について

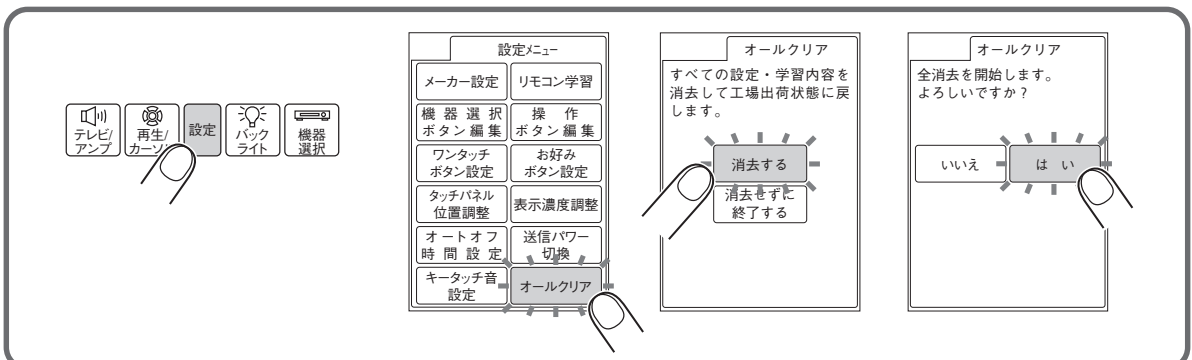
・「よく見るテレビのチャンネル」と「ビデオやDVDの主な操作」など、複数の機器のよく使うボタンを、1つの液晶画面に設定することができます。 用途に応じて、4種類のお好みボタン登録ができます。（**36**ページ参照）

ボタン表示の変更について（手書き文字登録機能 *）

・液晶画面に表示している機器の操作ボタンなどの記号や名前を、変更または登録することができます。
タッチペンを用いて、液晶画面にお好みのボタン名や記号を入力してください。（**42** ページ参照）

＊Fine ART Tech.Copyright 1999.　　GOGOpen Handwriting Recognition Kernel.

タッチパネルの位置調節について

・ボタン表示の変更で、タッチペンの手書き文字登録において書いた感覚と、液晶に表示される軌跡がズレる場合があります。その場合はタッチパネルの位置調整をやり直してください。
タッチペンを用いて、液晶画面の４隅に出てくる＋マークを押してください。

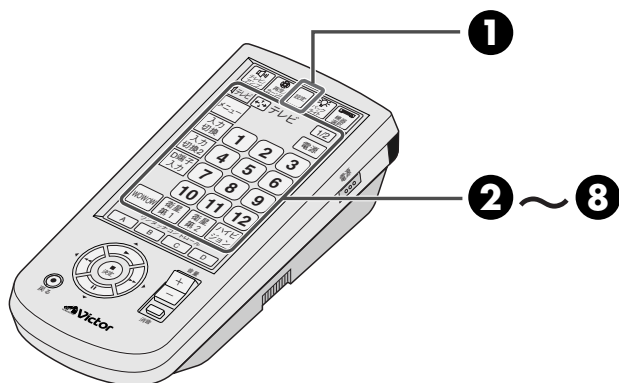
・最初は Ⓐ の部分に“＋”マークが表示されます。その“＋”マークをペンでタッチすると“T”マークに表示がかわります。
・続けてⒷ、Ⓒ、Ⓓと順にタッチして設定してください。
・ひとつづつしか“＋”マークは表示しません。

オールクリアについて（お買い上げ時の設定に戻す）

・RM-A2500 に登録した各種設定を、「オールクリア」で抹消することができます。
オールクリアをするときは、十分に注意をしてください。登録した内容は元には戻りません。

※お客様の設定内容によっては、オールクリアを実行してから終了するまでに、最大約30秒ほど（オールクリア画面のまま）かかる場合があります。

ワンタッチボタンへの登録と操作

・ワンタッチコントロールボタンへの設定は、1つのボタンに最大20操作分の登録ができます。
・ワンタッチボタンの設定をする前に、登録したいボタンで各機器の操作ができることを確認してください。

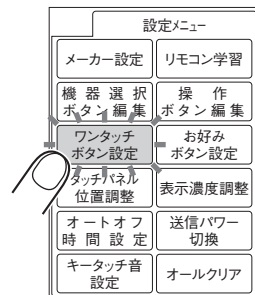
例）「ワンタッチコントロールA」に、ビデオを見るための操作を登録する。

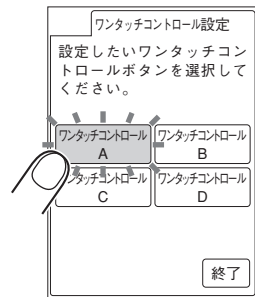
・テレビの電源→テレビの入力切換→ビデオの電源→ビデオの再生

ワンタッチボタンへ登録する

❶ 設定メニューを表示する

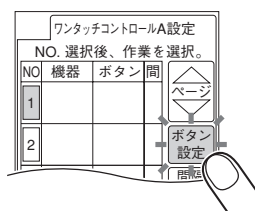
● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

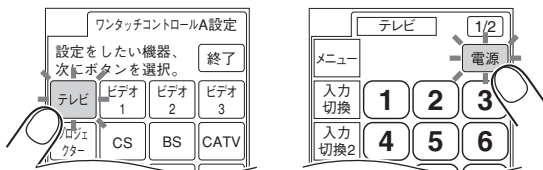
❷ ワンタッチコントロールボタンの設定モードにする

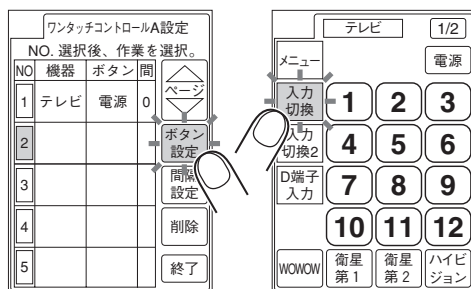
●「ワンタッチボタン設定」を押してください。

❸ 設定したいワンタッチコントロールボタンを選択する

●「ワンタッチコントロールA〜D」のAを押します。

• ワンタッチボタンのキー登録は、機器のメーカー設定後に行ってください。
• ワンタッチボタンにキー登録後、機器のメーカー設定を変更すると機器が動作しない場合があります。
  このようなときは、再度ワンタッチボタンにキー登録を行ってください。
• テレビの入力切換など、押すたびに「テレビ→ビデオ1→ビデオ2」と切換わるボタンをワンタッチボタンに登録すると、正しく動作しないことがあります。
  この場合、お手持ちのリモコンに「ビデオ2」などのように直接切換えるボタンがあれば、そのボタンを学習した上でワンタッチボタンに登録してください。

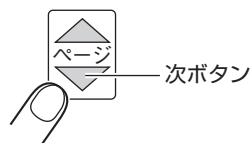
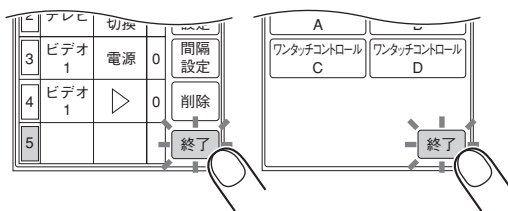
❹ 最初の信号を設定する

- 「ボタン設定」を押してください。

❺ 登録したい機器とボタンを選ぶ

- 「テレビ」を押してください。
- 「テレビ操作画面」を表示後、「電源」を押してください。
- No.「1」の欄にテレビの「電源」が設定されます。

❻ 2番目の信号を設定する

- カーソルがNo.「2」に移動したあと、「ボタン設定」を押してください。
- 手順❺と同様にテレビの「入力切換」を設定してください。

❼ 手順❹～❻を繰り返し、ビデオの電源および再生を設定する

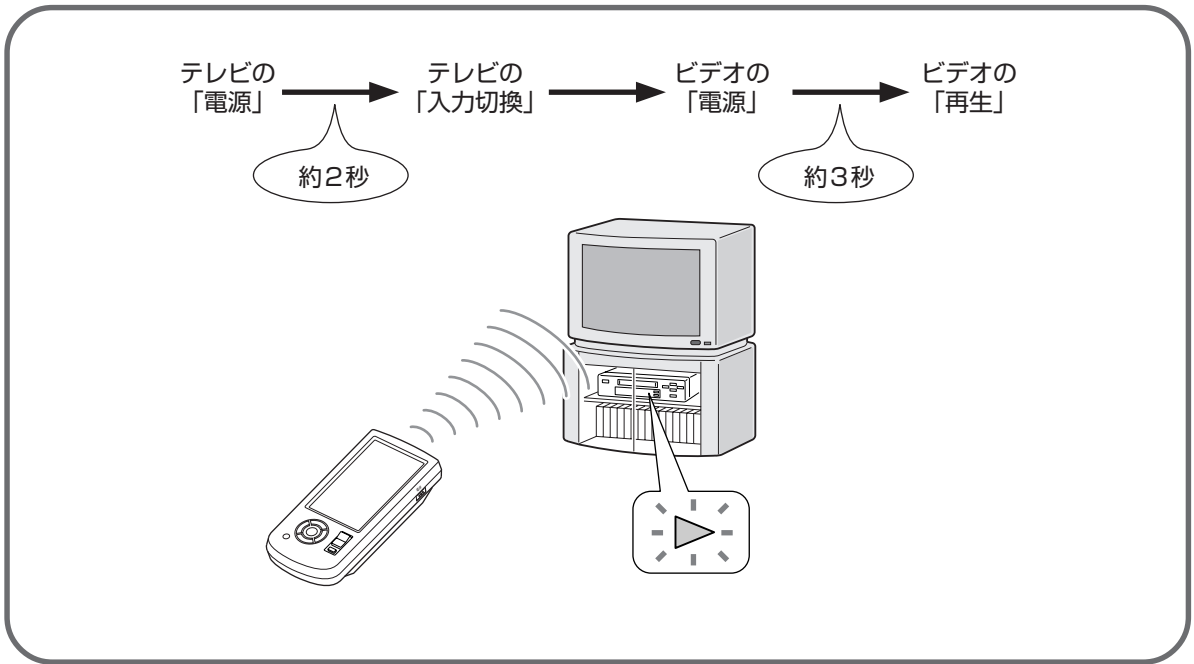
- 信号登録の流れ
  次のNo.「X」を選ぶ ➡ 「ボタン設定」を押す ⬇ 機器を選択する ⬅ 操作キーを設定する ⬆
- 5番目の設定が終わると自動的に次のページが表示されます。また、ページ▽(次ボタン)を押すと、手動でページを送ることができます。
- 再生やカーソルボタンを選ぶと、自動的に記号が表示されます。

❽ 終了する

- 「終了」を押してください。
- 「ワンタッチコントロールA～D選択」画面が表示されたら、「終了」を押してください。

ワンタッチボタンを操作する

- タッチパネル下部の「ワンタッチコントロールA」をワンタッチコントロール画面のNo.「1」が反転表示になるまで押してください。誤動作防止のため、No.「1」が反転表示にならないと信号は送信されません。

- ワンタッチボタンに「電源」を登録した場合は、ワンタッチボタンを操作するときに、機器の電源がONまたはOFFしているかで、ON/OFFが変わります。
- 一度登録された内容に、追加登録することもできます。
- ワンタッチコントロール中に停止ボタンを押すと、ワンタッチコントロールを途中で止めることができます。(信号送信中は停止しないので、停止するまでボタンを押しつづけてください。)

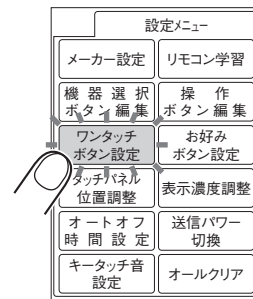
ワンタッチボタンの送信間隔を設定する

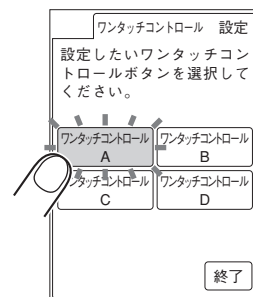
・ワンタッチコントロールで設定した機器が、電源ONから次の操作を受け付けるまで、時間のかかる場合などにリモコンの送信時間を変えられます。

ワンタッチボタンへ登録する

❶ 設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ ワンタッチコントロールボタンの設定モードにする

● 「ワンタッチボタン設定」を押してください。

❸ 設定したいワンタッチコントロールボタンを選択する

● 「ワンタッチコントロールA～D」のAを押します。

❹ 設定する No. を選ぶ

- No.「1」を押してください。
  すでにNo.「1」が反転表示になっていれば、押す必要はありません。
- No.「1」の欄の「間」の数字が、1番目と2番目の送信間隔です。

❺ リモコンの送信間隔を設定する

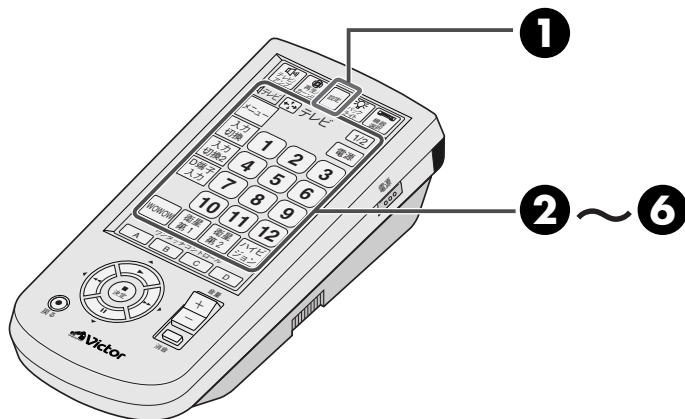
- 「間隔設定」を押してください。
- 「0」～「9」で秒単位の間隔設定ができます。
- 「終了」を押します。

❻ 手順❹～❺ を繰り返し、ビデオの電源から▶（再生）の間隔を設定する。

❼ 終了する

- 「終了」を押してください。
- 「ワンタッチコントロールA～D」画面が表示されたら「終了」を押してください。

ワンタッチボタンの登録内容をクリアする

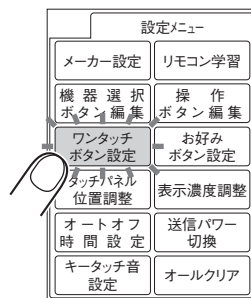
例）「ワンタッチコントロールボタンA」の操作内容からテレビの入力切換をクリアする。

登録内容のクリア

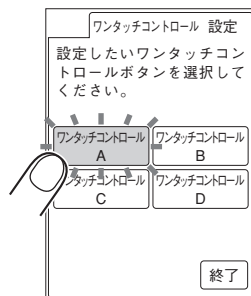
❶ 設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ ワンタッチコントロールボタンの設定モードにする

● 「ワンタッチボタン設定」を押してください。

設定メニュー
メーカー設定
リモコン学習
機器選択ボタン編集
操作ボタン編集
ワンタッチボタン設定
お好みボタン設定
タッチパネル位置調整
表示濃度調整
オートオフ時間設定
送信パワー切換
キータッチ音設定
オールクリア

❸ 登録済みのワンタッチコントロールボタンを選択する

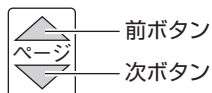
● 「ワンタッチコントロールA～D」のAを押します。

❹ クリアするNo.を選ぶ

● No.「2」を押してください。

ワンタッチコントロールA設定
NO. 選択後、作業を選択。

NO	機器	ボタン	間	
1	テレビ	電源	2	ページ
2	テレビ	入力切換	0	ボタン設定
3	ビデオ1	電源	3	間隔設定
4	LD	電源	0	削除
5	アンプ	電源	0	終了

● *ページ移動について、、、*

ページ
前ボタン
次ボタン

- △：前ページ５操作分前を表示します。
- ▽：次ページ５操作分後を表示します。

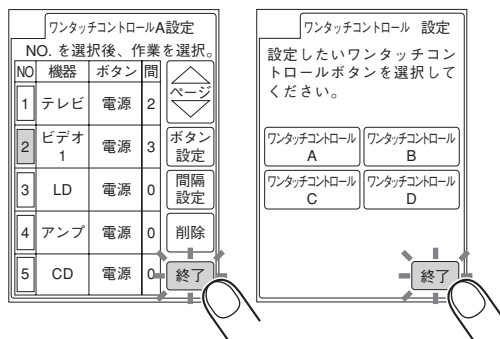
❺ クリアする行を削除する

● 「削除」を押します。
● カーソルのある行単位で削除されます。

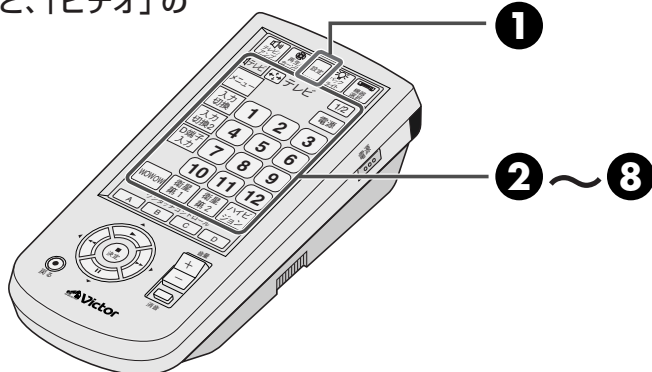
● *続けてクリアするときは、、、*

繰り返しクリアする行を選んで、「削除」を押してください。

❻ 終了する

● 「終了」を押してください。
● 「ワンタッチコントロールA～D」画面が表示されたら、「終了」を押してください。

お好みボタンの登録（機器選択ボタンを貼り付ける）

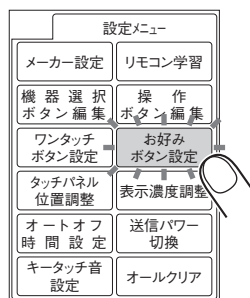
・よく見る「テレビのチャンネル」と、「ビデオやDVDの主なボタン操作」など、複数の機器からよく使うボタンを選んで、１つの液晶画面上にまとめて配置することができます。
・複数の機器を操作するときに、毎回「機器選択」ボタンを押して機器を切換える必要がありません。
・お好みボタンの登録には、テレビの「電源」ボタンやビデオの「再生」ボタンなど、機器を操作するボタンを貼り付ける「操作ボタンを貼り付ける」と、貼り付けたボタンがどの機器のものかわかるように、「テレビ」、「ビデオ」などの見出しを貼り付ける「機器選択ボタンを貼り付ける」の２種類があります。

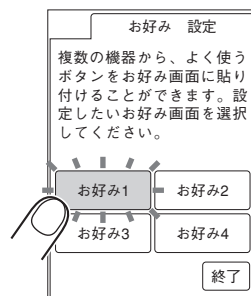
例）お好み１に、「テレビ」と、「ビデオ」の見出しをつける

機器ボタンを貼り付けて見出しにします。

❶ 設定メニューを表示する

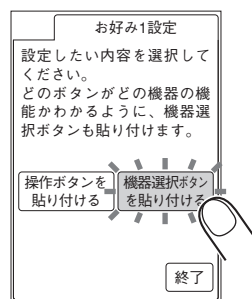
● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ お好みの設定モードにする

●「お好みボタン設定」を押してください。

❸ 設定したい「お好み」ボタンを選択する

●「お好み 1」を押してください。

❹ お好みの設定内容を選ぶ

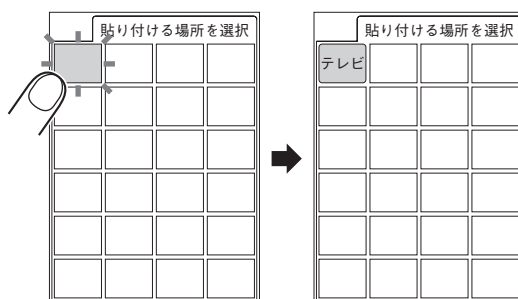
「機器選択ボタンを貼り付ける」場合は、、、

● 「お好み設定」画面より「機器選択ボタンを貼り付ける」を押してください。

❺ 貼り付けたい機器を選ぶ

● 「テレビ」を選びます。

❻ 貼り付けたい場所を選ぶ

● 貼り付けた状態を約2秒間表示後、「お好み設定1」画面に戻ります。

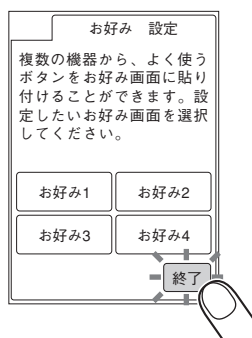
● **すでに貼り付けられているボタンを選択したときは、上書きを確認する画面が表示されます。**
  - 「はい」を選ぶと上書きされます。
  - 「いいえ」を選ぶと 1 つ前の画面に戻ります。

❼ 続けてお好みボタンにビデオの見出しを登録するには、、、

● 手順❸～❻までを繰り返します。

「操作ボタンを貼り付ける」場合は、、、

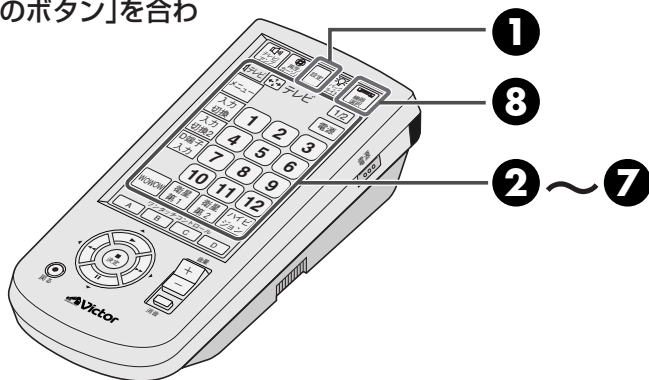
引き続き、**38**ページの「お好みボタンの登録（操作ボタンを貼り付ける）」をしてください。

❽ 終了する

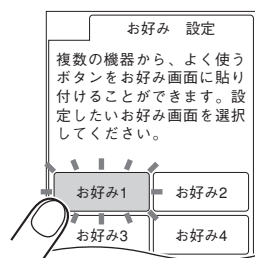
● 「終了」を押してください。

- RM-A2500 には、お好みボタン機能として「お好み 1」～「お好み 4」の 4 つの登録ができます。
- 機器選択ボタンは、液晶部に最大 24 個の貼り付けができます。

応用操作

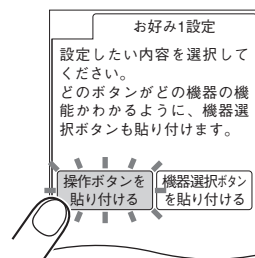
お好みボタンの登録（操作ボタンを貼り付ける）

例）お好み１に、「テレビ操作の入力切換」と、「ビデオの録画や再生などのボタン」を合わせて登録する

よく使うボタンを貼りつけます。

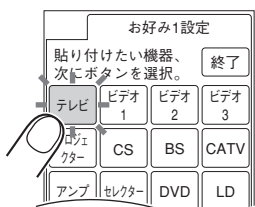
❶ 設定メニューより、お好みの設定モードにする

● **36** ページ手順❶～❸を行ってください。

❷ お好みの設定内容を選ぶ

「操作ボタンを貼り付ける」場合は、、、

●「お好み設定」画面より、「操作ボタンを貼り付ける」を押してください。

❸ 貼り付けたい機器を選ぶ

●「テレビ」を選びます。

● 途中で止めたいときは、「終了」を押します。

❹ 貼り付けたい操作ボタンを選ぶ

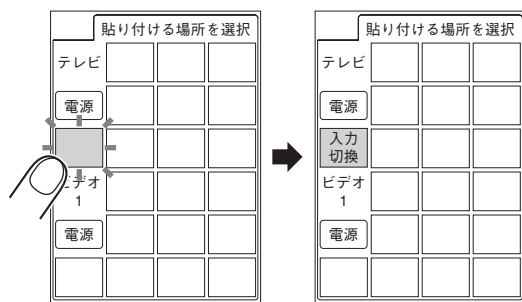
● テレビ操作画面より、貼り付けたい「ボタン」を選びます。

・音量／消音ボタンは貼り付けできません。

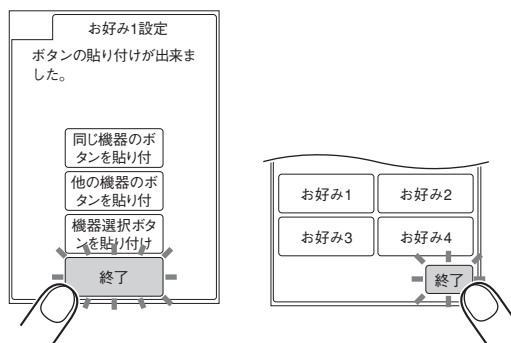
❺ 貼り付けたい場所を選ぶ

- 貼り付けた状態を約2秒間表示後、「お好み1設定」画面に戻ります。

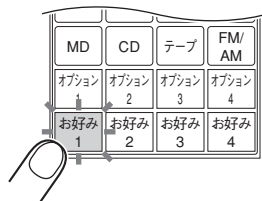
- 液晶表示部の 24 個の枠と再生系／カーソル操作ボタンの 6 個のボタンの中から貼り付けたい場所を選んでください。

- すでに貼り付けられているボタンを選択したときは、上書きを確認する画面が表示されます。
  - 「はい」を選ぶと上書きされます。
  - 「いいえ」を選ぶと 1 つ前の画面に戻ります。

❻ 続けてお好みボタンに登録するには、、、

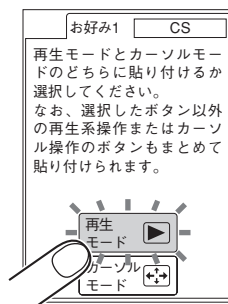
- 「同じ機器のボタン／他の機器のボタン／機器選択ボタン」を選び、手順❷〜❺までを繰り返します。

❼ 終了する

- 「終了」を押してください。

❽ 「お好み 1」をためしてみる

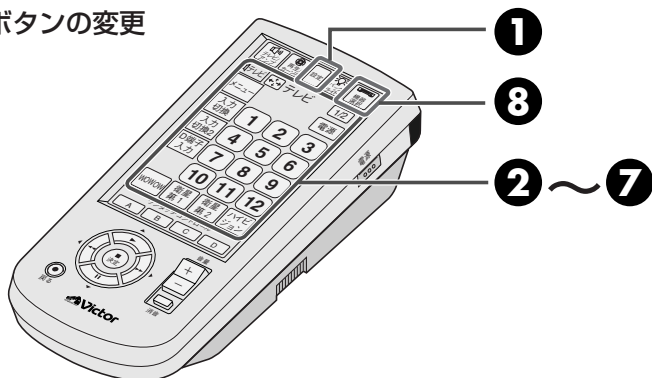
- 「機器選択」画面より、「お好み 1 」を押してください。
- 設定された機器が正しく動くことを確認してください。

再生／カーソル機能をお好みの再生／カーソル操作ボタンにまとめて貼り付ける

- 手順❹で、貼り付けたい操作ボタンとして、再生／カーソル操作ボタンを選びます。(再生とカーソル両方の機能がある場合には、あらかじめ「再生／カーソル」切換ボタンでどちらか選んでおきます。)
- 手順❺で、貼り付けたい場所として、再生／カーソル操作ボタンを選びます。
- お好みの再生またはカーソルのどちらのモードに貼り付けるかを選びます。

- 再生／カーソル操作ボタンのどれか1つを貼り付けると、自動的に他のボタンも貼り付けられます。
- 液晶表示部に貼り付ける場合には、各操作ボタンを個別に貼り付けることができます。

- RM-A2500 には、お好みボタン機能として「お好み 1」〜「お好み 4」の 4 つの登録ができます。
- 操作ボタンの貼り付けは、液晶部に最大 24 個の貼り付けができます。
- 再生系／カーソル操作ボタンは、6 個のボタンをまとめて、どの機器の再生／カーソルどちらの操作にするか設定できます。
- 貼り付けたボタンをクリアするには、ボタン削除（**48** ページ参照）を行います。

ボタン表示の変更（ボタンの形状を変更する）

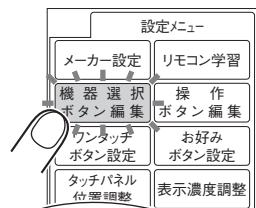
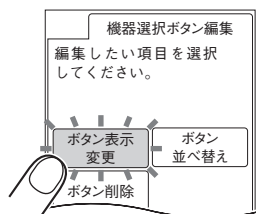
・液晶画面に表示する機器のボタン形状を変更することができます。
・学習したボタンのボタン形状を変更するときにも使います。

例）「テレビ」の機器選択ボタンの変更をする

❶ 設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ 機器選択ボタン編集を選ぶ

●「機器選択ボタン編集」を押してください。

• 操作ボタンの変更をするときには、「操作ボタン編集」を押してください。（**42**ページ参照）

❸ ボタン表示変更を選ぶ

●「ボタン表示変更」を押してください。

❹ 変更する機器のボタンを選ぶ

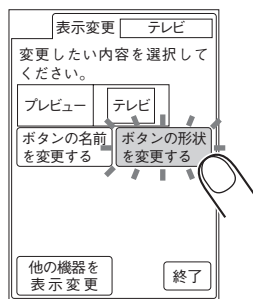
●「テレビ」を選びます。

• ボタン表示変更には、2つの画面があります。画面右上の 1/2 や 2/2 を押し、画面を切換えます。

❺ 変更したい内容を選ぶ

例) ボタンの形状をアイコンに変更する

- 「ボタンの形状を変更する」を押してください。

- **「ボタンの名前を変更する」を押すと、、、**
  各ボタンの名前を変更をすることができます。（**42**ページ参照）
- **「他の機器を表示変更」を押すと、、、**
  手順❸ に戻ります。

❻ ボタン形状を選ぶ

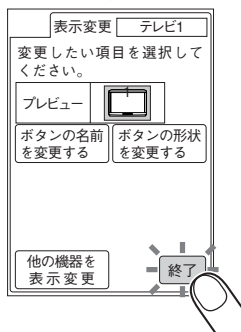
例) 「テレビ」をテレビ「アイコン」に変更する

- 「アイコンボタン」を押してください。
- 「テレビ」のアイコンを押してください。

数字ボタン

- **「記号型ボタン」を押すと、、、**
  各ボタンを記号で表示できます。
- **「数字型ボタン」を押すと、、、**
  各ボタンを数字で表示できます。
- **「アイコンボタン」を押すと、、、**
  各ボタンをアイコンで表示できます。
- **「ボタン形状選択」エリアを押すと、、、**
  ■の数だけ文字を入力できます。
  ■が6個なら全角6文字、半角で12文字まで入力できます。

❼ 終了する

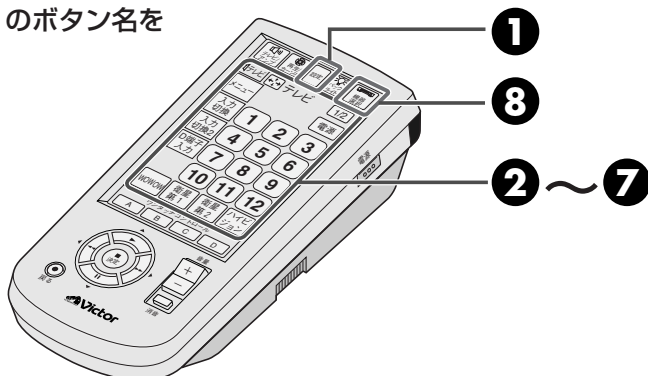
- 「終了」を押してください

❽ 表示を確認する

- 「機器選択」画面より、確認してください。

- **名前の付いたボタンをアイコンや数字、記号ボタンに変更すると、アイコンの場合はアイコンそれぞれに付けられている名前に変わり、数字、記号の場合は名前が消去されます。**

応用操作

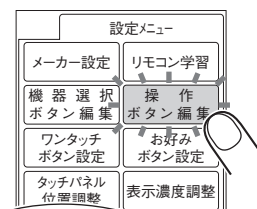
ボタン表示の変更（ボタン名を変更する）

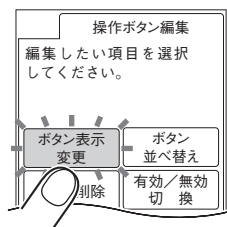
・液晶画面に表示する機器のボタン名を変更することができます。
・学習したボタンに名前を付けるときにも使います。

❶ 設定メニューを表示する

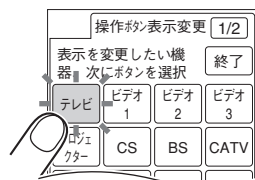
● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

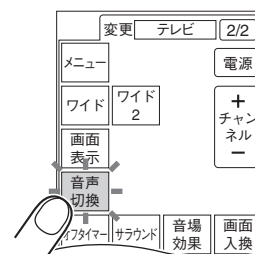
❷ 操作ボタン編集を選ぶ

●「操作ボタン編集」を押してください。

• 機器選択ボタンを変更するときには、「機器選択ボタン編集」を押してください。
（**40**ページ参照）

❸ ボタン表示変更を選ぶ

●「ボタン表示変更」を押してください。

❹ 変更する機器のボタンを選ぶ

●「テレビ」を選びます。

❺ 名前を変更したいボタンを選ぶ

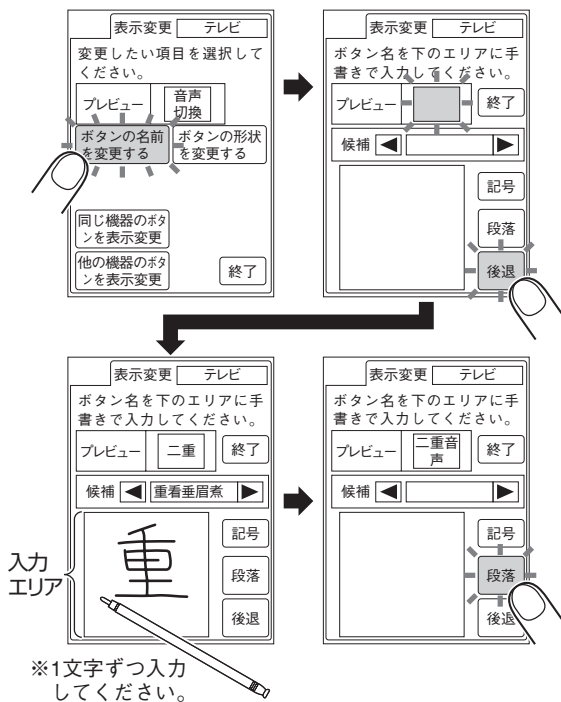
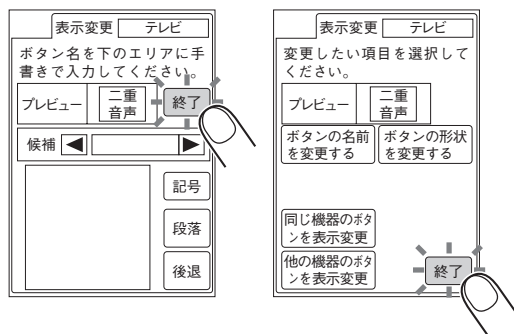
●「音声切換」を選びます。

6 ボタンの名前を変更する

● 「ボタンの名前を変更する」を押してください。

例) 「音声切換」を、「二重音声」に変更する

① 「後退」を4回押して、プレビューに表示されている文字をすべて消去します。
② タッチペンで、入力エリア内に「二」、「重」、「音」、「声」と1文字ずつ書いてください。書いた文字がプレビューでなく、候補の表示にある場合は、候補上の文字をタッチペンで押してください。
③ プレビュー／候補に書いた文字が表示されない場合は、「後退」を押して消去した後、再度書いてください。
④ 「段落」を押すたびに、文字の改行位置を変えてプレビューに表示します。お好みの表示を選んでください。

- **「記号」を押すと、、、**
  候補に記号が表示されます。
  移動キー◀と▶を押して、お好みの記号を選びタッチペンで記号を押すとプレビューに表示されます。
- **「段落」を押すと、、、**
  押すたびに、文字の改行位置が変わります。
- **「後退」を押すと、、、**
  入力された文字を、後ろから1文字ずつ消していきます。
- **「候補」エリア**
  認識された文字を、数種類表示します。
  ◀／▶ (移動キー)
  候補エリアに表示する文字や記号を、移動キーで選ぶことができます。

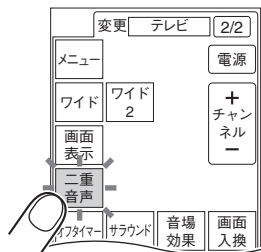
※1文字ずつ入力してください。

- **手書き文字はやや強めの筆圧で1画ずつ正しい書き順および、楷書で書いてください。**
- **ゆっくり書くと誤認識します。**
- **付属のタッチペン以外のペンはお使いにならないでください。タッチパネルに傷が付く場合があります。**

7 終了する

● 「終了」を押してください

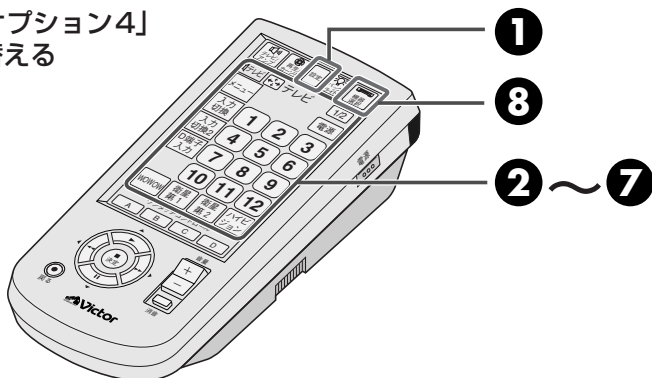
8 表示を確認する

● 「機器選択」画面から機器を選び、確認してください。

- 記号や数字、アイコン表示のボタンの名前を変えるときは、「ボタンの形状を変更する」でボタン形状選択エリアの中から空白のボタンを選んでから「ボタンの名前を変更する」を押してください。
- 入力できる文字数が少ないボタンに変更すると、入りきらない文字が消去されます。
- ボタンの形状によって入力できる文字数が変わります。■が6個なら全角6文字、半角で12文字まで入力できます。

応用操作

ボタンの並べ替え（ボタンの位置を移動する）

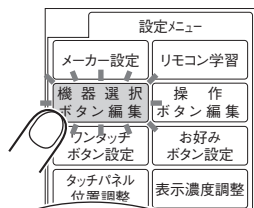
・機器選択画面上の機器ボタンおよび操作画面上の操作ボタンの位置を変更することができます。

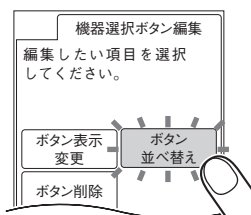
例）「オプション1」～「オプション4」の機器ボタンを並べ替える

❶ 設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ 機器選択ボタン編集を選ぶ

●「機器選択ボタン編集」を押してください。

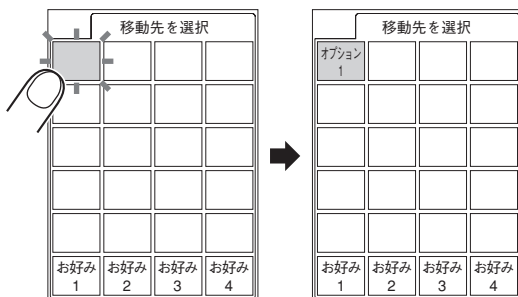
•操作ボタンの並べ替えをするときには、「操作ボタン編集」を押してください。

❸ ボタン並べ替えを選ぶ

●「ボタン並べ替え」を押してください。

❹ 並べ替えたい機器のボタンを選ぶ

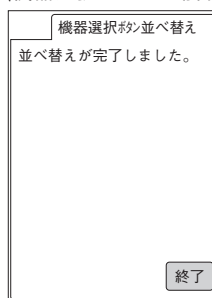
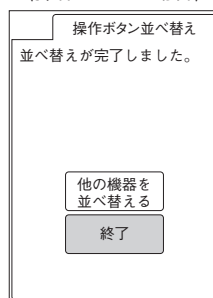
●「オプション 1」を選びます。

•「お好み1」～「お好み4」は並べ替え、削除はできません。

❺ 移動先を選ぶ

- 貼り付けた状態を約２秒表示後、「機器選択ボタン並べ替え」画面に戻ります。
- すでに貼り付けられている場所でも上書きできます。上書きされた機器ボタンは元の位置に戻ります。
- 必要に応じて機器ボタンを、繰り返し並べ替えます。

❻ 終了する

- すべてのボタンを並べ終わると、「並べ替えが完了しました。」という画面が表示されます。
- 「終了」を押してください。

〈機器選択ボタンの場合〉

〈操作ボタンの場合〉

❼ 並べ替えの途中で終了する

- 必要なボタンだけを並べ替えて、操作を終了することができます。

- 「並べ替え画面に戻る」を押すと、、、
  手順❹ に戻ります。
- 「はい」を押すと、、、
  - 並べ替え操作をしていないボタンはそのまま残ります。
  - 並べ替えが完了しました。の表示を確認後「終了」を押してください。
- 「すべて元に戻して終了」を押すと、、、
  並べ替えをする前の画面に戻ります。
  並べ替え操作がすべて無効になります。

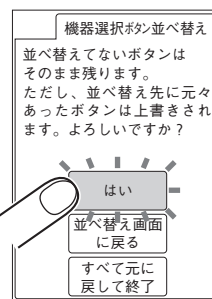
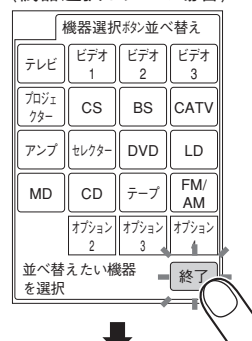
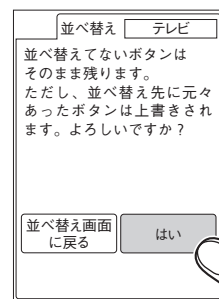
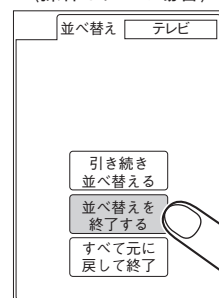
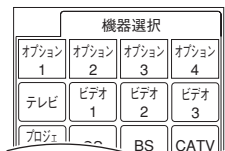
- **一度上書きしたボタンを復活させるときは再度、メーカー設定を行うか、学習をしなければなりません。**

〈機器選択ボタンの場合〉

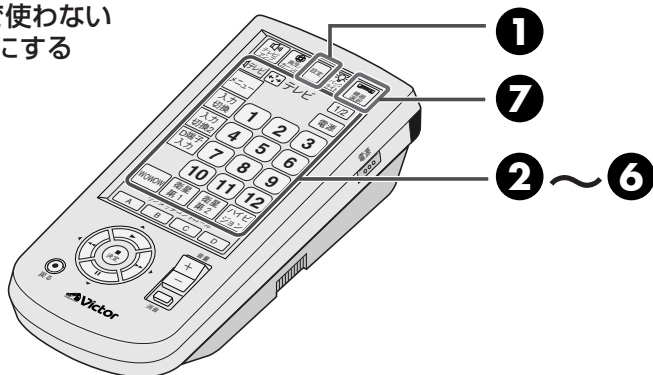
❽ 表示を確認する

- 「機器選択」画面より、確認してください。

機器選択
オプション 1 / オプション 2 / オプション 3 / オプション 4
テレビ / ビデオ 1 / ビデオ 2 / ビデオ 3
プロジェ / CS / BS / CATV

応用操作

ボタンを有効／無効にする

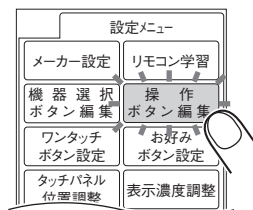
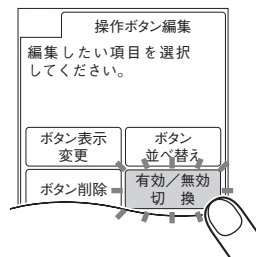
・使用頻度の低いボタン操作の「有効／無効」の切換えができます。

例）「テレビ」の操作ボタンで使わない
　　チャンネルボタンを無効にする

❶ 設定メニューを表示する

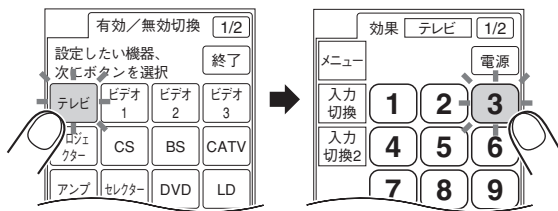
● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ 操作ボタン編集を選ぶ

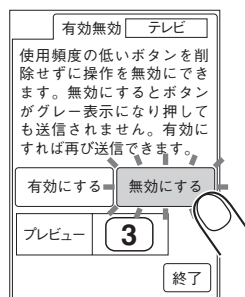
●「操作ボタン編集」を押してください。

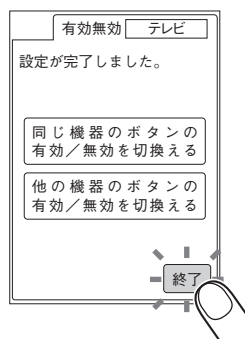
❸「有効／無効切換」を選ぶ

●「有効／無効切換」を押してください。

❹ 機器のボタンを選び、無効にしたい操作ボタンを選ぶ

●「有効／無効切換」画面より、「テレビ」を選びます。

● テレビ操作画面より、使わないチャンネルを選びます。

•「お好み1」〜「お好み4」の有効／無効の設定はできません。

❺ 有効／無効の設定をし終了する

- 「有効にすると」を選ぶと、、、
  現在選ばれているボタンを有効にします。
- 「無効にする」を選ぶと、、、
  現在選ばれているボタンを無効にします。

❻ 設定完了後、続けて「有効／無効」を切換え、終了する

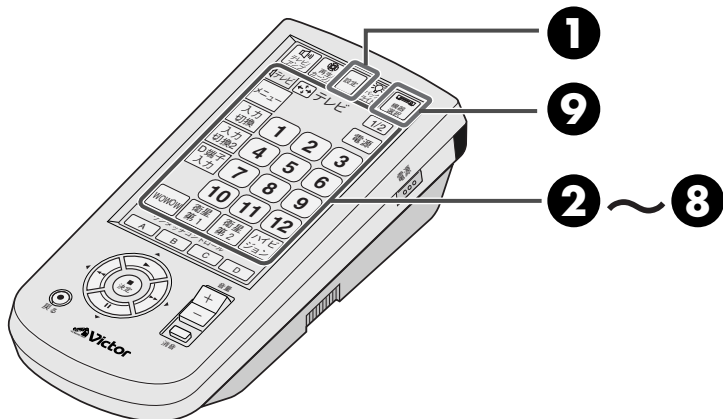
- 「同じ機器のボタンの有効／無効を切換える」を選ぶと、、、
  現在選ばれている機器から続けて、有効／無効の設定ができます。
- 「他の機器のボタンの有効／無効を切換える」を選ぶと、、、
  設定したい機器を選んで、有効／無効の設定ができます。

❼ 表示を確認する

- テレビ操作画面より確認してください。

- 無効のボタンはグレー表示となり、押しても送信できません。有効にすれば再び送信できます。
- 無効になっているボタンの表示変更を行うと、自動的に有効に切換わります。

ボタン削除

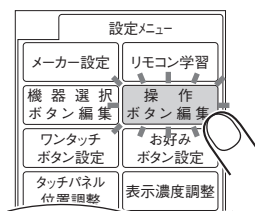
・液晶画面に表示する機器の操作ボタンを削除することができます。

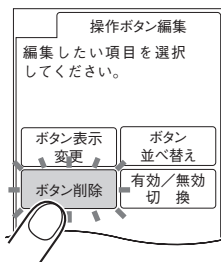
例） テレビの「入力切換２」ボタンを削除する

❶ 設定メニューを表示する

● タッチパネル上部の「設定」を押してください。

❷ 操作ボタン編集を選ぶ

●「操作ボタン編集」を押してください。

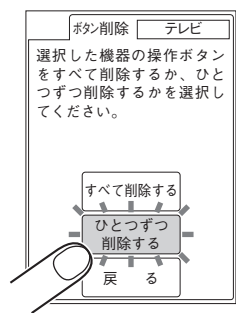
• 機器選択ボタンを削除するときには、「機器選択ボタン編集」を押して、削除してください。

❸ ボタン削除を選ぶ

●「ボタン削除」を押してください。

❹ 操作ボタンを削除したい機器を選ぶ

●「テレビ」を選びます。
● 途中で止めたいときは「終了」を押してください。

• ボタン削除は２画面あります。
画面右上の 1/2 や 2/2 を押すことにより切換えることができます

❺ 削除の方法を選ぶ

- 「すべて削除する」／「ひとつずつ削除する」を選んで押します。
- **「すべて削除する」ボタンを選択したときは、ボタン削除を確認する画面が表示されます。**
  - 「はい」を選ぶとすべて削除されます。
  - 「いいえ」を選ぶと１つ前の画面に戻ります。

❻ 削除するボタンを選ぶ

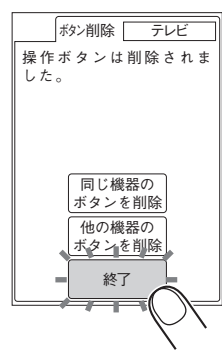
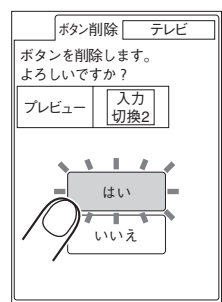
- 不要なボタンを押してください。

❼ 選択された機器のボタンを表示します

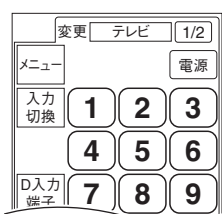
- 「はい」／「いいえ」を選んで押します。

- **一度削除したボタンを復活させるときは再度、メーカー設定を行うか、学習をしなければなりません。**

- **「同じ機器のボタンを削除」を押すと、、、**
  手順 ❻ に戻ります。
- **「他の機器のボタンを削除」を押すと、、、**
  手順 ❹ に戻ります。

❽ 終了する

- 「終了」を押してください。

❾ 表示を確認する

- 「機器選択」から機器を選び確認してください。

故障かな？と思うまえに

・「おかしいな」と思ったら、修理に出すまえに次の点を確かめてください。

症　状	原　因	処　置	ページ
リモコン操作ができない	• 乾電池が正しく入っていますか。	• 新しい乾電池の＋、－方向を正しく入れてください。	10
	• お手持ちの機器を操作する前に、RM-A2500で各機器のメーカー設定をする必要があります。	• 「メーカー設定をする」をご覧のうえ、各機器のメーカー設定を行ってください。	13､14
	• RM-A2500のキー表示とお手持ちのリモコンのボタンの表示が異なる場合があります。	• どのキー操作もできないときは、学習操作をしてください。	16
	• 学習しないと使用できない機器があります。	• RM-A2500 に学習してからご使用ください。	16
	• RM-A2500からのリモコン信号が目的の機器に到達していない場合があります。	• リモコン信号を遮るものを機器の前から移動してください。ハイパワーモードで使用してみてください。 RM-A2500 を目的の機器に近づけてみてください。	11 27 —
	• ご使用の機器によっては、ボタンを長めに押さないと動作しないものもあります。	• ボタンを長めに押してください。	23,25
	• 赤外線方式のリモコン機器をお使いですか。 （RM-A2500では、電波方式のリモコン機器を操作することはできません。）	• お手持ちの機器の取扱説明書で確認してください。	
音量＋／－、消音ボタンの操作がおかしい	• テレビ用、アンプ用の切換え操作が合っていますか。	• タッチパネル左上の「テレビ/アンプ」切換を押して、目的の「テレビ/アンプ」の表示にしてください。	9
	• プロジェクターなどテレビ、アンプ以外の機器の音量調整は、RM-A2500にあらかじめ記憶されていません。	• タッチパネル内のキーにお手持ちのリモコンの音量調整ボタンを学習してご使用ください。 テレビ、アンプがそれぞれ複数台あるときには、最後に画面を出したテレビまたはアンプの音量を調整しますので、操作したいテレビまたはアンプの画面を一度表示してから、操作してください。	16
リモコン操作ができなくなった 以前は操作ができたのに…	• 誤ってメーカー設定を変更していませんか。	• もう一度、メーカー設定してみてください。	13､14
	• 乾電池が消耗した状態になっている場合があります。	• 新しい乾電池に交換してください。	10
	• ハイパワーモードからノーマルモードに切り換わっていませんか。	• ハイパワーモードにしてください。	11､27
メーカー設定ができない	• メーカー設定モードになっていますか。	• 設定メニューからメーカー設定を行ってください。	13､14
ワンタッチボタンの登録操作がおかしい	• ワンタッチボタン登録モードになっていますか。	• 設定メニューからワンタッチボタン登録モードを行ってください。	30
ワンタッチボタンでの機器の入力切換がおかしい（テレビ、プロジェクター等）	• 入力切換が1つのボタンによる“順送り方式”（例：テレビ→ビデオ1入力→ビデオ2入力等）の場合、機器の入力ソースが特定できないことがあります。	• お手持ちのリモコンに直接切換えるボタンがあれば、そのボタンを学習した上でワンタッチボタンに登録してください。 また、直接切換えるボタンがない場合には、ワンタッチボタン操作後に、入力切換えの操作を行ってください。	30～31

症　状	原　因	処　置	ページ
ワンタッチボタンを押したのに、機器が動作しない	• 誤操作防止の為、ワンタッチボタンを押した瞬間には、リモコン信号を送信しません。	• ワンタッチボタンは、ワンタッチコントロール画面のNo.「1」が反転表示になるまで押してください。	**28、31**
	• 登録内容が目的の動作のキー登録になっていますか。	• ワンタッチボタン登録モードにして、内容を確認してください。	**30**
	• 登録した機器のメーカー設定を変更していませんか。	• もう一度、登録してください。	**14**
	• 操作を記憶させた順番がまちがっていませんか？	• 正しい順番で記憶させたか確認してください。	**30**
	• リモコン信号が機器に届いていない場合があります。 （ご使用になる機器により、リモコン信号の受信感度に差があります。テレビ、スクリーンなどは受信感度を低く設定されている場合があります。）	• RM-A2500の設置場所を変えてみてください。リモコン信号を遮るものを移動してください。 ハイパワーモードにしてください。	**11** **27**
	• 機器によっては、最初の信号を受けてから、次の信号を受付けるまでに時間がかかるものがあります。	• 間隔設定の時間を長めに設定してください。	**32**
学習がうまくできない	• 学習モードになっていますか。	• 設定メニューから再度、学習してください。	**16**
	• お手持ちのリモコンの送信部がRM-A2500の受信部に向けられていますか。	• 学習するキーを指定後、RM-A2500の受信部に向けて、お手持ちのリモコンのボタンをRM-A2500の表示が変わるまで押し続けてください。	**16**
	• RM-A2500とお手持ちのリモコンの間隔が離れていませんか。	• RM-A2500とお手持ちのリモコンを５～10 cmの距離に置いて学習してください。	**16**
	• 目的のキーを指定する前に、お手持ちのリモコンのボタンを押している。	• キーを指定してから、お手持ちのリモコンボタンを押してください。	**16**
	• お手持ちのリモコンの乾電池が消耗していませんか？	• 新しい乾電池に交換してください。	**10**
	• 赤外線方式のリモコンでない。	• 学習できません。	**—**
	• 一部の赤外線リモコンは学習できない信号の場合があります。	• 学習できません。	**—**
学習させたが、機器が動かない	• 赤外線リモコンでも、一部の機器（エアコンなど）や特定のボタンで、リモコン信号の情報が多すぎる。	• 学習はできません。	**—**
オプションボタンが使えない	• オプションにボタンの学習をしていない。	• オプションにボタンを学習してください。	**16**
タッチパネルのキー表示に目的のキーがない	• 目的の機器の表示になっていない。	• 機器選択ボタンで、目的の機器を選ぶ。	**9**
	• RM-A2500に用意されていないものがある。	• お手持ちのリモコンで、学習操作をしてください。	**16**
ボタン表示変更の手書き文字を正しく認識しない	• 筆圧が弱すぎませんか？ • 二度書きしていませんか？ • はねをつけていませんか？ • 小さく書きすぎていませんか？ • 書き順が違っていませんか？ • ゆっくり書きすぎていませんか？ • 続き書きをしていませんか？	• 強くしっかり書いてください。 • 二度書きしないでください。 • はねはつけないでください。 • バランス良く全体に書いてください。 • できるだけ正しい書き順で手書きをすると認識率があがります。 • 適度に速く書いた方が認識率があがります。 • 楷書で正確に書いてください。	**43**

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		北海道		
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館あおば生命ビル1F
		東北		
青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
		関東・甲信越		
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		千葉		
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイスビル1F
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
		東京		
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
		埼玉		
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
	川越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1
		神奈川		
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	横須賀S.S.	(0468)34-9261	239-0831	横須賀市久里浜6-4-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
		静岡		
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
		東海・北陸		
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31-1
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0101

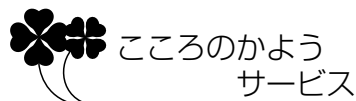
都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.S.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄				
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐賀	佐賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター(松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7　ビクター本郷ビル
	(06)6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16　大阪ビクタービル

サービスネットワークＢＳ　9001

主な仕様

商　品　名：AVシステムコントローラー
動 作 距 離：ノーマルモード　約 7m　(正面軸上) 使用する機器(テレビなど)や部屋の条件により距離が変わります。(約4m〜8m)
ハイパワーモード　約 11m (正面軸上) 使用する機器(テレビなど)や部屋の条件により距離が変わります。(約6m〜13m)
電　　　源：単3形 乾電池　6本（リモコン用 4本、バックライト用 2本）
電池持続時間：ノーマルモード使用時 約 6 カ月　ハイパワー使用時 約 3 カ月
アルカリ乾電池使用時（使用頻度により変わります。）
外 形 寸 法：幅　8.0 cm / 高さ 17.3 cm / 奥行き 3.8 cm
質　　　量：350 g（乾電池含む）
許容動作温度：5 ℃ 〜 35 ℃
付　属　品：
- タッチペン
- 単3形 アルカリ乾電池　6本
（付属の乾電池は動作確認用ですので、新しい乾電池と早めに交換してください。）
- 保証書
- 取扱説明書

※ 本機の仕様および外観は改善のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

保証期間
お買い上げから 1 年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

このAVシステムコントローラーの補修性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口（ **52**、**53**ページのビクターサービス窓口案内をご覧ください）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

50、**51** ページ「故障かな？と思うまえに」にしたがってお調べいただき、なお異常があるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご指示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により修理させていただきます。

便利メモ	
お買い上げの販売店	お近くのビクターサービス窓口
電話（　　）　　－	電話（　　）　　－

索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

ら行

わ行

RM-A2500　AVシステムコントローラー　取扱説明書

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
52、53ページのビクターサービス窓口案内をご覧ください。	東京　☎(03) 5684-9311 FAX(03) 5684-9317 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル 大阪　☎(06) 6765-4161 FAX(06)6765-4891 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

コミュニケーションネットワークビジネスユニット
〒242-8514　神奈川県大和市下鶴間1644
電話 (046) 278-1801